平成２６年度
須頃・大島統合保育所建設　建築本体工事

三条市

図 面 リ ス ト

図面番号	図 面 名	縮 尺	図面番号	図 面 名	縮 尺	図面番号	図 面 名	縮 尺
Ａ－０１	図面リスト	NON SCALE	Ａ－４１	（１階）展開図（１１）	1/ 50	Ｓ－０１	構造特記仕様書	NON SCALE
Ａ－０２	特記仕様書（１）	NON SCALE	Ａ－４２	（１階）展開図（１２）	1/ 50	Ｓ－０２	鉄筋コンクリート配筋標準図（１）	NON SCALE
Ａ－０３	特記仕様書（２）	NON SCALE	Ａ－４３	（１階）展開図（１３）	1/ 50	Ｓ－０３	鉄筋コンクリート配筋標準図（２）	NON SCALE
Ａ－０４	特記仕様書（３）	NON SCALE	Ａ－４４	（１階）展開図（１４）	1/ 50	Ｓ－０４	鉄骨構造標準図（１）	NON SCALE
Ａ－０５	特記仕様書（４）	NON SCALE	Ａ－４５	（２階）展開図（１５）	1/ 50	Ｓ－０５	鉄骨構造標準図（２）	NON SCALE
Ａ－０６	設計概要・案内図	NON SCALE	Ａ－４６	（２階）展開図（１６）	1/ 50	Ｓ－０６	ＮＣＰアンカー工法標準図	NON SCALE
Ａ－０７	敷地面積表	1/250	Ａ－４７	（２階）展開図（１７）	1/ 50	Ｓ－０７	土質柱状図	NON SCALE
Ａ－０８	建物面積表	1/150	Ａ－４８	１階天井伏図	1/100	Ｓ－０８	（共通）杭伏図	1/100
Ａ－０９	外部仕上表	NON SCALE	Ａ－４９	２階天井伏図	1/100	Ｓ－０９	（共通）ピット伏図	1/100
Ａ－１０	内部仕上表（１）	NON SCALE	Ａ－５０	（１階）建具・家具キープラン	1/100	Ｓ－１０	（共通）基礎伏図	1/100
Ａ－１１	内部仕上表（２）	NON SCALE	Ａ－５１	（２階）建具・家具キープラン	1/100	Ｓ－１１	（保育室）１階柱・壁、２階梁・床伏図	1/100
Ａ－１２	壁仕上リスト（内部）	1/5	Ａ－５２	建具表（１）	1/ 50	Ｓ－１２	（保育室）２階柱・壁、Ｒ階梁・床伏図	1/100
Ａ－１３	全体配置図	1/200	Ａ－５３	建具表（２）	1/ 50	Ｓ－１３	（保育室）軸組図（１）	1/100
Ａ－１４	仮設計画および対象工事範囲図（建築本体工事）	1/100	Ａ－５４	建具表（３）	1/ 50	Ｓ－１４	（保育室）軸組図（２）	1/100
Ａ－１５	１階平面図	1/100	Ａ－５５	建具表（４）	1/ 50	Ｓ－１５	（保育室）軸組図（３）	1/100
Ａ－１６	２階平面図	1/100	Ａ－５６	建具表（５）	1/ 50	Ｓ－１６	（保育室）軸組図（４）	1/100
Ａ－１７	屋根伏図	1/100	Ａ－５７	建具表（６）	1/ 50	Ｓ－１７	（保育室）軸組図（５）	1/100
Ａ－１８	立面図（１）	1/100	Ａ－５８	サッシ詳細図（１）（突出し窓・引違い窓連段窓）	1/ 2,20	Ｓ－１８	（保育室）基礎リスト・柱リスト・壁リスト・床リスト	1/ 30
Ａ－１９	立面図（２）	1/100	Ａ－５９	サッシ詳細図（２）（シリンダーブレス・たてすべり出し窓・FIX窓連窓）	1/ 3,20	Ｓ－１９	（保育室）基礎梁リスト	1/ 30
Ａ－２０	断面図（１）	1/100	Ａ－６０	サッシ詳細図（３）（外倒し窓・引違い戸・FIX連段窓）	1/ 3,30	Ｓ－２０	（保育室）大梁リスト	1/ 30
Ａ－２１	断面図（２）	1/100	Ａ－６１	サッシ詳細図（４）（ＦＩＸ窓・片開きドア、引違い窓・ＦＩＸ窓連段窓）	1/ 2,20	Ｓ－２１	（保育室）小梁リスト	1/ 30
Ａ－２２	矩計図（１）	1/ 50	Ａ－６２	サッシ詳細図（５）（突き出し窓＋ＦＩＸ窓段窓）	1/ 15	Ｓ－２２	（遊戯室）ＲＣ・鉄骨梁伏図	1/100
Ａ－２３	矩計図（２）	1/ 50	Ａ－６３	サッシ詳細図（６）（ＦＩＸ窓・突出し窓3段窓）	1/ 3	Ｓ－２３	（遊戯室）展開軸組図	1/100
Ａ－２４	避難用すべり台・屋外階段詳細図（１）	1/ 40,10	Ａ－６４	家具詳細図（１）	1/ 20	Ｓ－２４	（遊戯室）ＲＣ部材リスト	1/ 30
Ａ－２５	避難用すべり台・屋外階段詳細図（２）	1/ 20,10	Ａ－６５	家具詳細図（２）	1/10,15,20	Ｓ－２５	（遊戯室）鉄骨部材リスト	1/ 30
Ａ－２６	１階平面詳細図（１）	1/ 50	Ａ－６６	小荷物専用昇降機詳細図（１）	1/ 15	Ｓ－２６	（保育室）ＲＣ配筋詳細図（１）	1/ 30
Ａ－２７	１階平面詳細図（２）	1/ 50	Ａ－６７	小荷物専用昇降機詳細図（２）	1/ 30,15	Ｓ－２７	（保育室）ＲＣ配筋詳細図（２）	1/ 30
Ａ－２８	１階平面詳細図（３）	1/ 50	Ａ－６８	部分詳細図（１）	1/ 50,10	Ｓ－２８	（保育室）目隠し壁　鉄骨詳細図	1/ 30
Ａ－２９	２階平面詳細図（１）	1/ 50	Ａ－６９	部分詳細図（２）	1/ 50,20,10,5	Ｓ－２９	（遊戯室）ＲＣ配筋詳細図	1/ 30
Ａ－３０	２階平面詳細図（２）	1/ 50	Ａ－７０	部分詳細図（３）	1/ 50,30,20,10,5	Ｓ－３０	（共通）各部配筋詳細図	1/ 30
Ａ－３１	（１階）展開図（１）	1/ 50	Ａ－７１	部分詳細図（４）	1/ 20,10,5,2	Ｓ－３１	（外構）各部配筋詳細図	1/ 30
Ａ－３２	（１階）展開図（２）	1/ 50	Ａ－７２	部分詳細図（５）（目隠し壁）	1/ 50,5	Ｓ－３２	基礎梁スリーブ図	1/100
Ａ－３３	（１階）展開図（３）	1/ 50	Ａ－７３	部分詳細図（６）（屋内遊具）	1/ 50	Ｓ－３３	２階梁スリーブ図	1/100
Ａ－３４	（１階）展開図（４）	1/ 50	Ａ－８１	サインキープラン（配置図）	1/200	Ｓ－３４	Ｒ階梁スリーブ図	1/100
Ａ－３５	（１階）展開図（５）	1/ 50	Ａ－８２	サインキープラン（１階平面図）	1/100			
Ａ－３６	（１階）展開図（６）	1/ 50	Ａ－８３	サインキープラン（２階平面図）	1/100			
Ａ－３７	（１階）展開図（７）	1/ 50	Ａ－８４	サイン意匠図（１）	1/ 1.5,7.5,10,15			
Ａ－３８	（１階）展開図（８）	1/ 50	Ａ－８５	サイン意匠図（２）	1/ 1.5,2.5,15			
Ａ－３９	（１階）展開図（９）	1/ 50	Ａ－８６	調理室廻り厨房器具レイアウト（参考図）	1/ 30			
Ａ－４０	（１階）展開図（１０）	1/ 50	Ａ－８７	厨房器具リスト（参考図）	NON SCALE			

記 事

三条市

STRUCTURE UNITED N.S.K
㈱ S.U 建 築 設 計
代表取締役 角 南 邦 彦
１級建築士事務所、新潟県知事登録（ホ）第2461号
新潟市中央区関新１丁目４番10号 TEL 025(265)6666代

設計１級建築士登録第114189号 角南 邦彦

承認		設計	担当

須頃・大島統合保育所建設 建築本体工事

図名：図面リスト

設計番号	設計年月日	縮尺
(実)14-04	14.09	NON SCALE

図面番号：Ａ－０１

須頃・大島統合保育所建設　建築本体工事　工事設計図

仕　様　書

Ⅰ　共通仕様

1. 本共通仕様及び特記仕様に記載されてない事項は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成25年版」（以下「標仕」という。）による。

2. 標仕に用いられている用語を次のとおり読み替える。
(1)「契約書」を「三条市財務規則(平成17年５月１日　第40号)　別記（第190条関係）建設工事請負基準約款」（以下「約款」という。）に読み替える。
(2)「監督員」を「監督員」に読み替える。
(3)「特記仕様書」を「特記仕様」に読み替える。

3. 次の各号に該当する標仕の項目について、標仕の規定を別表に置き換えて適用する。
(1)　1章　1.1.2用語の定義の(1)及び(21)
(2)　〃　1.4.2材料の品質等の(a)及び(b)
(3)　〃　1.4.4材料の検査等の(a)
(4)　〃　1.6.1工事検査の(b)及び(d)

4. 次に掲げる標仕の規定は、適用しない。
1章　1.1.2　用語の定義の(22)
〃　1.6.2　技術検査

別　表（建築工事）

号	項　目	置き換え後の標仕の規定
	1章　一般共通事項	
(1)	1.1.2　用語の定義	(1)「監督員」とは、約款第10条の規定により受注者に通知された者をいう。
		(21)「工事検査」とは、約款に規定する次の各事項の確認をするために発注者又は検査職員が行う検査をいい、工事の施工体制、施工状況、出来形、品質及び出来ばえの検査を含む。 ①工事の完成（約款第32条） ②部分払の請求に係る出来形部分又は部分払指定工事材料等（約款第38条） ③部分引渡しの指定部分に係る工事の完成（約款第39条） ④契約の解除時における出来形部分（約款第48条） ~~⑤その他　新潟市請負工事検査要綱第5条に定める検査~~ ~~（新潟市請負工事検査要綱第5条）~~
(2)	1.4.2　材料の品質等	(a) 工事に使用する材料は「建築材料・設備機材等品質性能評価事業　建築材料等評価名簿（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）契約時の最新版」の名簿に記載されている品目については、当該名簿に記載されている材料又は製造所の製品とするほか、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。ただし、仮設に使用する材料は、新品でなくてもよい。
		(b) 使用する材料が、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を監督員に提出する。 ただし、ＪＩＳ又は　ＪＡＳのマーク表示のある材料を使用する場合及びあらかじめ監督員の承諾を受けた場合(次の(1)から(3)のいずれかに該当する材料を使用する場合は、あらかじめ監督員の承諾を受けたとみなすことができる。）は、資料の提出を省略することができる。 (1) 建築基準法その他の認定品で、マーク等の確認ができる材料 (2) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業　建築材料等評価名簿に記載されている材料又は製造所の製品（特記で標仕の規定に基づく品質及び性能以外を規定した場合を除く。） (3) 特記により指定された材料又は製造者の製品
(3)	1.4.4　材料の検査等	(a) 現場に搬入した材料は、種別ごとに監督員の検査を受ける。 ただし、次の(1)若しくは(2)に該当する場合またはあらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、この限りでない。 (1) 工事完成検査時または工事写真で、ＪＩＳ若しくは　ＪＡＳのマークを確認できる場合 (2) 建築基準法その他の認定品と指定された材料で、工事完成検査時または工事写真で品質、性能を証明するマーク等を確認できる場合
(4)	1.6.1　工事検査	(b) 約款に規定する部分払を請求する場合は、当該請求に係る出来形部分等の算出方法について監督員の指示を受けるものとする。 ~~(d) 新潟市請負工事検査要綱第5条に定める検査を受けるものとする。~~

Ⅱ　特記仕様

1. 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
2. 特記事項は○印の付いたものを適用する。
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と※印の付いた場合は、共に適用する。
3. 特記事項に記載の（　，　）内の表示番号は、標仕の当該項目、当該図または当該表を示す。
なお、（参考　，　）は標仕の各部配筋参考図を表す。
4.　製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また（　）内は製品名を示す。

章	項　目	特　記　事　項
1 一般共通事項	1 工事実績情報の登録	別添の特記仕様書による。　(1.1.4)
	2 概成工期	※無し　・有(工期　平成　年　月　日)　(1.2.1)
	3 品質計画等	建築基準法に基づき指定する条件　(1.2.2) ・地区の区分に応じた風速（V_0 (m/sec)）　・32　・32 ・地表面粗度区分　・Ⅰ　・Ⅱ　・Ⅲ　・Ⅳ ・多雪地域の指定　積雪区分　建告示第１４５５号　別表（　）
	4 監理技術者の要件	※次に掲げる基準を全て満たす監理技術者を専任で配置できること。 1　建築工事の施工に関し、１０年以上の実務経験を有すること。 2　建築工事に係る監理技術者証を有するものであること。
	5 電気保安技術者	・要（　　）　・不要　(1.3.3)
	6 発生材の処理等	産業廃棄物処理計画書を作成，提出し監督員の承諾を受ける。　(1.3.8)
	7 特別な材料の工法	
	8 資　格　者	(1.5.2)

適用工事種別	技 能 検 定 の 職 種
鉄筋工事	・鉄筋施工(鉄筋組立て作業)
コンクリート工事	・型枠施工
鉄骨工事	・とび
ﾌﾞﾛｯｸ･ALCﾊﾟﾈﾙ工事	・ブロック建築　・ＡＬＣパネル施工
防水工事	・アスファルト防水工事作業　・塗膜防水工事作業
	・シート防水工事作業　・ウレタン防水工事作業
石工事	・石材施工（石張り施工）
タイル工事	・タイル張り
木工事	・建築大工
屋根及びとい工事	・建築板金（内外装板金作業）　・スレート施工
金属工事	・内装仕上げ施工（鋼製下地工事作業）
左官工事	・左官
建具工事	・サッシ施工　・ガラス施工　・フィルム施工
カーテンウォール工事	・カーテンウォール施工(ＰＣ)　・サッシ施工　・ガラス施工
塗装工事	・塗装（建築塗装作業）
内装工事	・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系床仕上げ工事作業　※畳製作作業
	・ボード仕上げ工事作業　・表装（壁装作業）
植栽工事	・造園
9 見本施工	※実施しない　・実施する(　　)　(1.5.5)
10 化学物質の濃度測定	２４追加特記　１室内空気有機化学物質低減対策による。　(1.5.9)
11 完成図等	※下記のものを作成し提出する。なお、作成方法・部数等は、監督員の指示による。 ・案内図及び配置図　・平面図　・立面図　・断面図　(1.7.1~1.7.3) ・仕上表　・展開一式 ・建物の保全に関する説明書(取扱説明書を含む。) ・室内空気汚染に関する台帳整備 ・室内空気測定調査報告書 ・※CADデータ(Ｊww・ＰＤＦ)　・原図　・描画等図　3　部 ・その他監督員が指定した図面
12 施工図等の取扱	施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。
13 工事完成写真	工事完了後整理のうえ監督員に提出する。　※提出部数　3　部 ・写真の電子データ提出
14 特別完成写真	写真専門業者の撮影した外観カラー写真　1　部提出する。 大きさ　※キャビネ　・半紙　・写真の電子データの提出
15 工事施工状況写真	※工事施工状況写真の撮影は、工事に係る材料、施工及び品質管理の状況が確認できるように行うものとし、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　工事写真の撮り方 改訂第３版 建築編」を参考に、撮影計画書を作成して、監督員に提出する。 ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、撮影計画書の作成を省略できる ※提出部数　1　部
16 設備工事との取合い	図示による。
2 仮設工事 1 監督員事務所等	・監督員事務所　・10　・20　・35　・65　・　㎡程度を設ける。　(2.3.1) ・仮設事務所の中に監督員用空間を　　㎡程度確保する。
2 監督員用備品等	監督員用備品として、下記のものを工事期間中常備する。　(2.3.1) ・保護帽5　ケ（新潟市章及び新潟市を記入） ・相具　5　着　・長靴　5　足　・安全帯5　組
3 工事用水	構内既存の施設　※利用できない　・利用できる（※有償　・無償）
4 工事用電力	構内既存の施設　※利用できない　・利用できる（※有償　・無償）
5 仮設建物等	現場事務所，倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。
3 土工事 1 埋戻し及び盛土	・A種（※B種　・C種）の（理戻しのD種は基礎内側のみに使用） 処理土
2 建設発生土の処理	・構内指示の場所（・敷き均し　・堆積）　(3.2.5) ・構外搬出適切処理(指定場所：　　) ・処分地未特定のため、場内仮置きとし契約後変更とする
4 地業工事 1 試験	試験杭　(4.2.1~4.2.4) 位置、本数及び寸法　※図示　・監督員の指示による 杭の載荷試験　・鉛直載荷試験　・水平載荷試験 試験位置　※図示　載荷荷重　　N/㎟ ・地盤の載荷試験　※平板載荷試験　・ 試験位置　※図示　載荷荷重　　N/㎟
2 既製ｺﾝｸﾘｰﾄ杭地業	種類　(4.3.1)(4.3.2) ・遠心力高強度プレストレストコンクリートくい（ＰＨＣ杭） ・外殻鋼管付きコンクリートくい（ＳＣ杭） ・プレストレスト鉄筋コンクリートくい（ＰＲＣ杭） ・

	杭径（㎜）	杭長（ｍ）及び種別	継手箇所数	長期設計支持力(kN/本)	セット数等
試験杭	構造図参照	（図示による）			位置は図示
本　杭	構造図参照	（図示による）			位置は図示

先端部形状　※開放形　・閉そく平たん形　(4.3.2)
施工法　(4.3.3~4.3.5)
・特定埋込み杭工法(建築基準法に基づく埋込み杭工法と、杭材料は指定又は認定条件に適合するもの)
・セメントミルク工法　支持地盤への掘削深さ　・1.5m程度　・
支持地盤への根入れ深さ　・1m以上　・
・打込み工法
水平方向の位置ずれ精度　・100㎜以下　・　㎜以下
杭の継手　※アーク溶接（　　）　・機械式継手　(4.3.6)
杭頭の処理　※切断しない　・　(4.3.7)
3 場所打ちコンクリート杭地業　コンクリートの種別及び設計基準強度　(4.5.3)(表4.5.1)
（　　）種かつ（　　）N/㎟　以上
掘削工法　・アースドリル工法(※安定液使用　・無水掘削)　(4.5.4)
・リバース工法
・オールケーシング工法(孔内の水張　※行う　・行わない)
・場所打ち鋼管コンクリート杭工法　(4.5.5)
・拡底杭工法（※安定液使用　・　　）
孔壁測定　・行う　・行わない　(4.5.4~4.5.5)
4 砂利地業　※再生クラッシャラン　・切込み砂利及び切込み砕石　(4.6.2)
5 床下防湿層　施工箇所　※建物内の土間ｽﾗﾌﾞ及び土間ｺﾝｸﾘｰﾄ下（ﾋﾞｯﾄ下を除く）　(4.6.5)
・※図示による
5 鉄筋工事 1 鉄筋の種別　(5.2.1)(表5.2.1)

種類の記号	呼　び　径　(㎜)	備　考
・SD345	D19~~D25	異形鉄筋
・SD295A	D10~~D16	異形鉄筋
・SD390	D29	異形鉄筋

2 鉄筋の継手　※ガス圧接　・重ね継手　・機械式継手　・溶接継手　(5.3.4)
継手位置　※各部配筋参考図による　・図示
3 鉄筋の最少かぶり厚さ　最小かぶり厚さは目地底から算定する　(5.3.5)
・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による

施　工　箇　所	表5.3.6の値に加える寸法(㎜)
柱、梁、壁及び底などの外気に接する打放し面	※10　・

4 帯　筋　※H形(□は除く)　・　(参考2.2)
5 最上階柱頭補強　※行う　・行わない　(参考2.1)
6 壁開口部の補強　一般壁　※A形　・B形　・※図示　(参考4.4)
耐震壁　※図示
7 梁貫通孔の補強形式　※H形　・MH形　・M形　(参考7.1)
・実製品(建築基準法による指定又は認定を受けたもの)
8 圧接完了後の抜取試験　※超音波探傷試験　・引張試験　(5.4.9)
6 ｺﾝｸﾘｰﾄ工事 1 普通ｺﾝｸﾘｰﾄの設計基準強度　(6.2.2)

設計基準強度 Fc(N/㎟)	施　工　箇　所	スランプ
・24	・建物躯体　1階床スラブまで	・15
・24	・建物躯体　地上部	・18
・21	・	・
・18	・均しコンクリート	・15

※構造体ｺﾝｸﾘｰﾄ：発注強度=設計基準強度(Ｆｃ)+構造体強度補正値(Ｓ)
2 ｺﾝｸﾘｰﾄの種別　※Ⅰ類　・Ⅱ類　(6.2.1)(表6.2.1)
※Ⅰ類については、JIS Q 1001及びJIS Q 1011に基づき、JIS A 5308(ﾚﾃﾞｨｰﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ)に適合するものを用いるものとする。
3 セメントの種別　※普通ポルトランドセメントは混合セメントのA種　(6.3.1)(6.13.2)(表6.3.1)
・高炉セメントB種（　　）
普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋ｺﾝｸﾘｰﾄに用いる場合を除く。

水和熱	7d	――	測定値を報告する。
	28d	――	測定値を報告する。
全アルカリ		0.75%以下	算出は、JIS R 5210ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ(低ｱﾙｶﾘ形)による。)
塩化物ｲｵﾝ		0.035%以下	

8 ｺﾝｸﾘｰﾄ工事 1 単位水量の確認　・打ち込み中150m3に1回　(6.5.1)
4 骨材の品質　アルカリシリカ反応性による区分　(6.5.4)
・
・B（※コンクリート中のアルカリ総量Dt=3.0kg/m3 以下）
5 混和材料の種別　※混和剤　・混和材　(6.3.1)
6 無筋コンクリート　※下記のコンクリートは無筋コンクリートとして扱う。
・建物内土間コンクリート、ポーチ、犬走り、機械架台　・
7 型枠　外部に面するコンクリート打放し仕上げ（仕上塗材、塗装等の仕上げを行う場合を含む。）の打増し厚さ　※20㎜　・図示　(6.8.2)
ひび割れ誘発目地　※図示　・監督員の指示による
8 ｺﾝｸﾘｰﾄ躯体表面の処理　外装ﾀｲﾙ後張り面の躯体表面の処理　(11.3.7)(15.2.4)
ＭＣＲ工法又は15.2.4.(C)による目荒らし工法とする。なお、目荒らし工法の場合は、モルタルの接着に適した粗面に仕上げる工法を、1.2.2「施工計画」による品質計画で定める。また、粗面の状態は、監督員の承諾を受ける。
適用範囲は１１章タイル工事 3コンクリート素地面の処理による。
コンクリートの増打ち厚さ　※20㎜　・
9 ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し仕上げ　厚さは合板の厚さとする。　(表6.2.4)

種　別	コーン穴の仕上げ面	厚　さ	施　工　箇　所
・A種	・面うち　・面と同一	※12㎜　・15㎜	化粧打放しコンクリート部分
・B種	・面うち　・面と同一	※12㎜　・15㎜	A種、C種以外の部分
・C種	・	・12㎜	

10 寒中コンクリート　・適用する　※適用しない　(6.11.1)
11 暑中コンクリート　・適用する　※適用しない　(6.12.1)
7 鉄骨工事 1 鉄骨の製作工場　・監督員の承諾する製作工場　(7.1.3)
・建築基準法第７７条の４５第１項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた㈱日本鉄骨評価センターまたは（社）全国鐵構工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「Ｍグレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場
2 施工管理技術者　※適用する　・適用しない　(7.1.3)(7.1.4)
3 材　料　鋼材の材質　(7.2.1)(表7.2.1)

種類の記号	使　用　箇　所	規格等
	構造図・鉄骨部材リスト参照	※JIS規格による
		※JIS規格による

4 高力ボルト　※トルシア形高力ﾎﾞﾙﾄ　・ＪＩＳ形高力ﾎﾞﾙﾄ　・溶融亜鉛めっき高力ﾎﾞﾙﾄ　(7.2.2)
5 工作図　高力ボルト及び普通ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等　(7.3.2)
※国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築鉄骨設計基準」による。
・図示
6 開先形状　※国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築鉄骨設計基準」による。
・図示　(7.6.4)
7 スカラップ　※図示による　・監督員の指示による　(7.6.7)
8 溶接部の試験　AQQL　※4.0%　・2.5%　(7.6.11)
検査水準　※第６水準　・図示　(7.6.11)(表7.6.2)

試験の種別	試験箇所	試験方法
・超音波探傷試験	構造関係共通仕様書による	※標仕7.6.11(b)による
		・図示
・放射線試験		
・マクロ試験		

9 デッキプレートの溶接　・※抜き栓溶接　・アークスポット溶接　(7.7.8)
・溝肉溶接　・
10 耐火被覆　(7.9.2~7.9.7)

種　別		所要性能及び適用構造区分
・耐火材吹付け	・乾式吹付けﾛｯｸｳｰﾙ	
	・半乾式吹付けﾛｯｸｳｰﾙ	
	・湿式吹付けﾛｯｸｳｰﾙ	1時間耐火
	・	
・耐火板張り		
・耐火材巻付け		
・ﾗｽ張りﾓﾙﾀﾙ塗り		

11 アンカーボルトの保持及び埋込み工法　※構造用ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ(形状、寸法は図示による。)　(7.10.3)
・建方用ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ(・A種　※B種　・C種)　(表7.10.1)
12 柱底均しモルタル　※A種　・B種　(表7.10.2)
13 錆止め塗料塗り　※A種　・B種　(表18.3.1)
8 押出成形セメント板ブロック・ALCパネル 1 建築用コンクリートブロック　補強ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ造　(8.2.2)

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ(㎜)	適　用　箇　所
※空洞ﾌﾞﾛｯｸ16		
・空洞ﾌﾞﾛｯｸ16-W		

2 鉄筋の加工及び組立　※図示　・監督員の指示による　(8.2.5)
3 ＡＬＣパネル　(8.4.2~8.4.5)(表8.4.2)(表8.4.4)

種　類	単位容重(N/㎥)	厚さ(㎜)	取付け工法種別等
・外壁パネル	・1180　・1960	・100	・A種　・B種
※平パネル		・120	
・意匠パネル		・	
・間仕切パネル		・80　・100	・C種　・D種　・E種
※平パネル		・	
・屋根パネル	・980	・100	※標仕8.4.5による
・床パネル	・2350　・3530	・100　・150	耐火性能・有り(・1時間・2時間)

記　事

三条市

㈱ S.U 建築設計　STRUCTURE UNITED N.S.K

設計１級建築士登録第114189号
角南　邦彦

承認		設計	担当	須頃・大島統合保育所建設　建築本体工事	図名	特記仕様書１	図面番号
					設計番号 (実)14-04	設計年月日 14.09	縮尺 NON SCALE	A－02

8 コンクリートブロック・ALCパネル工事

4 押出成形セメント板（ECP）

(8.5.2)~8.5.4)(表8.5.1)(表8.5.2)

施工箇所	表面形状	厚さ(mm)	幅(mm)	工法	耐火性能
・外壁ﾊﾟﾈﾙ	※ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ	60	590	・A種	※有り（ ）
	・ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ	75	590	・B種	・無し
	・ﾀｲﾙﾍﾞｰｽﾊﾟﾈﾙ				
・間仕切壁ﾊﾟﾈﾙ	※ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ			・B種	※無し
	・ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ			・C種	・有り（ ）
	・ﾀｲﾙﾍﾞｰｽﾊﾟﾈﾙ				

5 シーリング

下表以外は標仕表9.6.1による (9.7.2)(表9.7.1)

施工箇所	シーリング材の種類(記号)
コンクリート打ち継ぎ目地	PU
外部鋼製建具廻り	MS2

接着性試験 (9.7.5)

・行う　※簡易接着性試験　・引張接着性試験(施工部位　　)

・行わない

6 防水の保証等

※防水工事は、~~新潟市防水工事業協会員の施工の場合、防水施工業者、請負者、~~
~~新潟市防水工事業協会及び新潟県防水工事業協同組合との4者連名の保証書を~~
~~提出する。~~
~~協会員以外~~の新潟県防水工事業協同組合員の施工の場合、防水施工業者、請負者及び新潟県防水工事業協同組合との3者連名の保証書を提出する。
新潟県防水工事業協同組合員以外の施工で、市が認めた場合は、防水施工業者、請負者及び製造所との3者連名の保証書を提出する。

工法種別	施工箇所	保証期間
・X-1　工法	屋根	10年間
・X-2　工法	屋根立上り・バルコニー	10年間
・　工法		10年間

9 防水工事

1 アスファルト防水

(9.2.2)(9.2.3)(表9.2.3)~(表9.2.8)

種別	施工箇所
・A1-2	
・A-2	
・D-2	
・B1-2	
・	

アスファルト　※3種　・ (9.2.2)

断熱工法の断熱材　厚さ(mm)　※25mm　・図示 (9.2.2)

材質　※押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ3種b　ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ層付　・図示

乾式保護材の材料 (9.2.2)

種類		寸法(mm)：厚さ×幅	適用
・押出成形ｾﾒﾝﾄ板（窯業系ﾊﾟﾈﾙ）	※Ⅰ類	※15 ×	※無石綿に限る
	・Ⅱ類	・　×	
・金属複合板		※12 ×	

2 改質アスファルトシート防水

(9.3.2)(9.3.3)(表9.3.1)~(表9.3.3)

種別	施工箇所
・AS-T1	
・AS-T4	
・AS1-T4	

3 合成高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ防水

(9.4.2)(9.4.3)(表9.4.1)(表9.4.2)

種別	厚さ	施工箇所	仕上塗料塗り	使用分類
・S-F2			・シルバー	・非歩行
・S1-F2			・カラー	・軽歩行

PCコンクリート部打地 (9.4.4)

目地処理(接着工法)　※図示

入隅部の増張り(S-F1、S-F2工法の場合)　※行わない　・行う(幅　mm程度)

4 塗膜防水

(9.5.2)(9.5.3)(表9.5.1)(表9.5.2)

種別	施工箇所	備考
・1	屋根	仕上塗料塗り
・2	屋根立上り・バルコニー	・シルバー　・カラー

種別 X－1の脱気装置

・設ける　材質　※製造所標準仕様　・（ ）

設置数量　※製造所指定数量　・（ 70 ㎡当たり1箇所）

5 シーリング

下表以外は標仕表9.6.1による (9.7.2)(表9.7.1)

施工箇所	シーリング材の種類(記号)
コンクリート打ち継ぎ目地	PU
外部鋼製建具廻り	MS2

接着性試験 (9.7.5)

・行う　※簡易接着性試験　・引張接着性試験(施工部位　　)

・行わない

6 防水の保証等

※防水工事は、~~新潟市防水工事業協会員の施工の場合、防水施工業者、請負者、~~
~~新潟市防水工事業協会及び新潟県防水工事業協同組合との4者連名の保証書を~~
~~提出する。~~
~~協会員以外~~の新潟県防水工事業協同組合員の施工の場合、防水施工業者、請負者及び製造所との3者連名の保証書を提出する。
新潟県防水工事業協同組合員以外の施工で、市が認めた場合は、防水施工業者、請負者及び製造所との3者連名の保証書を提出する。

工法種別	施工箇所	保証期間
・X-1　工法	屋根	10年間
・X-2　工法	屋根立上り・バルコニー	10年間
・　工法		10年間

10 石工事

1 天然石張り

石の品質 (10.2.1)

床用石材　※2等品　・1等品（施工場所　　）

壁及びその他の石材　※1等品　・2等品（施工場所　　）

石の種類・表面仕上げ (10.2.1)(表10.2.1)(表10.2.2)

施工箇所	種類	産地・名称	厚さ(mm)	仕上げの種類

2 テラゾ張り

種石の種類　※大理石　・ (10.2.1)

表面仕上げ　※本磨き　・ (表10.2.2)

3 床及び階段の石張り

床石張りの石裏面処理　・行う (10.6.2)

屋内のワックス掛け　・行う (10.1.5)

11 タイル工事

1 陶磁器質タイル

タイルの種類 (11.2.2)

施工場所・用途	形状・寸法(mm)	耐凍害性 あり	耐凍害性 なし	うわぐすり 施釉	うわぐすり 無釉	役物 あり	役物 なし	色 標準	色 特注	備考
		・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	

役物：標準的な曲がり（小ロ、標準、二丁、屏風）の役物は一体成形とする

2 壁タイル張り工法

内装タイル　・壁タイル接着剤張り　（ ・ ） (11.3.3)(表11.3.2)

外装タイル　・壁タイル接着剤張り　（ ・ ）

下地モルタル塗り　※標仕15.2.2~15.2.5

タイルの試験張り　※行わない　・行う（※外装タイル　・　　）

3 コンクリート素地面の処理

※MCR工法又は目荒らし工法(ポリマーセメントモルタル下地) (11.3.7)

施工範囲　※図示

4 陶磁器質タイル型枠先付け工法

(11.2.2)(11.4.2)(表11.4.1)

適用タイル	種別	タイル型枠先付面のせき板
・小口タイル	※タイルシート法	※標仕6.9.3[材料](b)(2)又は金属製タイル先付け用パネル
・二丁掛タイル	・目地棟工法	
・大形タイル	・桟木法	・

12 木工事

1 製材

※標仕12.2.1による (12.2.1)

保存処理木材の適用箇所　※12.2.1(b)による

・市販品

・標仕表12.2.3による (12.2.1)

・標仕表12.2.3によるほか、樹種のうち杉は「越後杉ブランド」を使用する

・代用樹種を適用しない箇所（　　）

2 樹種

3 造作用集成材

(12.2.1)

品名	規格・品質	芯材の樹種	化粧単板の樹種
・造作用集成材	※1級 ・2級	・	
・化粧ばり造作用集成材	※1級 ・2級	・	
・化粧ばり構造用集成材	※1級 ・2級	・	
・	・	・	

・

4 接着剤

接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。 (12.2.2)

5 防腐・防蟻処理

防腐処理　※行う(適用範囲　※標仕12.2.8(c)による　・図示) (12.3.1)

防蟻処理　・行う(適用範囲　　) (12.3.1)

防腐・防蟻処理は、ｸﾛﾙﾋﾟﾘﾎｽ等を含有しない非有機りん系の表面処理用木材保存剤とし、種類及び品質等が確認できる資料を監督員に提出し承認を受ける。

防腐・防蟻処理の方法

工場における加圧式とし、十分に乾燥を行う。

ただし、現場における加工が生じた場合には、加工した箇所に対し、現場にて表面処理用木材保存剤を塗布することとする。

13 屋根及びとい工事

1 長尺金属板葺

(13.2.2)(13.2.3)(表13.2.1)

屋根葺形式	長尺金属板の種類	板厚(mm)
	※塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ亜鉛合金めっき鋼板	・
	・	・
	・	

2 折板葺

(13.3.2)(13.3.3)(表13.2.1)

形式	※重ね形　・はぜ締め形
形状(mm)	山高(　)山ﾋﾟｯﾁ(　)　板厚　※0.6　・0.8
材料(規格等)	※塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ亜鉛合金めっき鋼板
	・
軒先面戸板	※有り　・無し
断熱材	※有り(種別　　厚　mm)　・無し
耐火性能	※30分耐火　・無し

3 とい

材種　※配管用鋼管　・硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管 (13.5.2)(表13.5.1)

鋼管製といの防露　※標仕表13.5.5による

排除口　・有り　・無し

14 金属工事

1 あと施工アンカーの引抜き耐力試験

※適用する。 (14.1.3)

2 ステンレスの表面仕上げ

(14.2.1)

種類	施工箇所
※HL程度	下記以外の見え掛かり全て
・№2B程度	
・	
・	

3 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理

(14.2.2)(表14.2.1)

種別	色合い	施工箇所
・1種	無着色	図示による
・B-2種	・ﾌﾞﾗｳﾝ系	
	・ﾌﾞﾗｯｸ	
	・ｽﾃﾝｶﾗｰ	
・		

4 鉄鋼の亜鉛めっき

(14.2.3)(表14.2.2)

表面処理法	種別	施工箇所
溶融亜鉛めっき	・A種(板厚6.0mm以上)	
	・B種(板厚3.2mm以上)	
	・C種(板厚1.6mm以上)	
電気亜鉛めっき	・D種	
	・E種	
	・F種	

5 軽量鉄骨天井下地

屋外の場合の形状及び寸法 (14.4.3)(表14.4.2)

※下記以外は、標仕14.4.3及び表14.4.2による

下地材の間隔(mm)			施工箇所
野縁、吊りﾎﾞﾙﾄ、ｲﾝｻｰﾄ		野縁	
中央部	周辺部		

ただし、建築基準法に基づき指定する条件により、定まる風圧力に対応した工法を、標仕1.2.2[施工計画書]による品質計画で定める。

ふところが3mを超える場合の補強　※図示　・ (14.4.4)

6 金属成形板張り

(14.6.2)(表14.2.1)

形状	製法	材種	寸法(mm)	厚さ(mm)	表面処理	色合い
・ｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ形	・押出し	※ｱﾙﾐﾆｳﾑ製			・1種	無着色
	・ﾛｰﾙ	・			・B-2種	・ﾌﾞﾗｳﾝ系
・ﾙﾊﾞ形	※ﾌﾞﾚｽ				・	・ﾌﾞﾗｯｸ
	・					・ｽﾃﾝｶﾗｰ

伸縮調整継手　※設けない　・設ける（施工箇所は図示) (14.6.3)

7 ｱﾙﾐﾆｳﾑ製笠木

オーブン形式アルミニウム製笠木の種類 (14.7.2~3)(表14.2.1)(表14.7.1)

種類	呼称肉厚(mm)	表面処理及び色合い	固定間隔・方法
・225形		※A-1又はB-1種(無着色)	建築基準法に基づき指定する条件により定める
・250形	1.6以上	・B-2種　・ﾌﾞﾗｳﾝ系	
・325形	2.2以上	・ﾌﾞﾗｯｸ	
・350形	2.5以上	・ｽﾃﾝｶﾗｰ	

コーナー部及び突当り部等の役物は笠木本体製造所の仕様による。

8 手すり及びタラップ

(14.2.1)(14.8.2~3)(表14.2.2)

種類	材料の種別	表面処理
・手すり	※ｽﾃﾝﾚｽsus304	※HL程度　・鏡面程度　・
	・鉄	亜鉛めっき　外部　※C種　・ 内部　※E種　・
・ﾗｯﾌﾟ	※ｽﾃﾝﾚｽsus304	※研磨なし　・
	・鉄	亜鉛めっき　内外部　※C種　・

15 左官工事

1 RCコンクリートの直均し仕上げ

下表以外は標仕表6.2.4及び標仕15.3.2による (表6.2.5)(15.3.1)(15.3.2)

施工箇所	平たん さ(mm)	備考
ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ(ﾊﾞﾙｺﾆｰ構法)範囲	1mにつき10以下	塗料塗りの場合も含む
ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ(置構法)範囲	3mにつき 7以下	

2 仕上塗材仕上げ

(15.5.2)(表15.5.1)

種類	呼び名	仕上げの形状等
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材E	・砂壁状　・着色骨材砂壁状
	・内装薄塗材E	砂壁状じゅらく
	・	
・複層仕上塗材	・複層塗材CE	・ゆず肌　・凸部処理　※凹凸模様
	・複層塗材E	耐候性　※3種　・2種　・1種
	・複層塗材RE	上塗材
	・防水形複層塗材E	溶媒　※水系　・溶剤系
	・防水形複層塗材RS	樹脂　※ｱｸﾘﾙ系　・
		・ｴﾎﾟｷｼ系
		外観　※つやあり　・つやなし
		・ﾒﾀﾘｯｸ
	・外壁化粧防水材吹付(JIS・A6021)　※　10年保証 主材乾燥塗膜中のポリマー含有量 55%以上 主材塗膜中の可塑剤添加率 1%(以下	防水形の増塗材　※行う
		※　凹凸模様　・　凸部処理　・　石目調模様
		耐候性　※　3種　・2種　・1種
		上塗材
		溶媒　※　水系　・　溶剤系
		樹脂　※　ｱｸﾘﾙ系　・　ｱｸﾘﾙｼﾘｺﾝ系　・　ｼﾘｺﾝ系
		外観　※　つやあり　・つやなし
		防水形の増塗材　※行う

防火材料の指定　※屋内の壁、天井の仕上げ材は防火材料とする。 (15.5.2)

16 建具工事

1 見本の製作等

・特殊な建具の仮組等（建具番号　　) (16.1.4)

2 防犯建物部品

※適用する（適用部品及び適用位置は図示による) (16.1.6)

3 ｱﾙﾐﾆｳﾑ製建具

外部に面する建具の性能値等 (16.2.2)(16.2.4)(表16.2.1)

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所
・A種	S-4	※A-3	※W-4	※70	
※B種	S-5	・	・	・	
・C種	S-6	A-4	W-5	100	

表面処理 (16.2.4)(表16.2.1)

施工箇所	種別	色合い等
外部建具	※B-1種	無着色
	・B-2種	標準色（※ﾌﾞﾗｳﾝ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ）
	・	・
内部建具	※C-1種又はB-1種	無着色
	・C-2種又はB-2種	標準色（※ﾌﾞﾗｳﾝ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ）

4 扉戸

防虫網 (16.2.3)

網の種別　※合成樹脂製　・ｶﾞﾗｽ繊維入り合成樹脂製　・ｽﾃﾝﾚｽ(SUS316)製

形式　・外部可動式　・固定式　・図示

5 鋼製建具（標準型鋼製建具を含む）

簡易気密型ｼﾞｯﾀｯﾄの性能の適用 (16.4.2)(16.4.6)(表16.4.1)

※適用する（適用箇所は建具表による)　・適用しない

外部に面する建具の耐風圧性 (16.3.2)(表16.2.1)

・S-4　・S-5　・S-6

鋼板類の厚さ（1枚の戸の有効開口幅950mm又は有効高さ2,100mmを超える場合）

※下表以外は表16.3.2による (16.3.4)(表16.4.2)

区分		使用箇所	厚さ(mm)
窓	枠類	外部の下枠、水切り板	2.3
出入口	枠類	外部に面するスイングドアの建具	2.3
	戸	中骨	2.3

・図示

6 鋼製軽量建具（標準型鋼製軽量建具を含む）

簡易気密型ｼﾞｯﾀｯﾄの性能の適用 (16.5.2)(16.5.6)(表16.4.1)

・適用する（適用箇所は建具表による）

7 ステンレス製建具

簡易気密型ｼﾞｯﾀｯﾄの性能の適用 (16.6.2)(表16.4.1)

・適用する（適用箇所は建具表による）

外部に面する建具の耐風圧性 (16.6.2)(表16.2.1)

・S-4　・S-5　・S-6

表面仕上げ　※HL仕上げ・鏡面仕上げ (16.6.4)

曲げ加工　※普通曲げ　・角出し曲げ (16.6.5)

8 ｱﾙﾐ製建具

かまち戸の断種　かまち（　　）　錺板（　　) (16.7.2)

ふすまの上張り　※新鳥の子又はﾋﾟﾝﾆｭ紙程度　・鳥の子 (表16.7.3)

ふすまの縁の仕上げ　・塗り縁　・生地縁 (表16.7.9)

9 建具用金物

マスターキー　※製作する（ 3 本）　・製作しない (16.8.4)

鍵札数量　・錠前1箇に2枚とする　・錠前1箇に3枚とする

10 自動ﾄﾞｱ開閉装置

(16.9.2)(16.9.3)(表16.9.3)

開閉方法	センサーの種類
※ｽﾗｲﾃﾞｨﾝｸﾞﾄﾞｱ	・ﾏｯﾄｽｲｯﾁ　・電子ﾏｯﾄｽｲｯﾁ　・ﾀｯﾁｽｲｯﾁ　※光線ｽｲｯﾁ
・ｽｲﾝｸﾞﾄﾞｱ	・音波ｽｲｯﾁ　・ﾍﾞﾀﾞﾙｽｲｯﾁ　・熱線ｽｲｯﾁ　・光電ｽｲｯﾁ
	・押しﾎﾞﾀﾝｽｲｯﾁ　・多機能便所ｽｲｯﾁ

凍結防止措置　※ 行わない　・行う（　　) (16.9.3)

11 自閉式上吊り引戸装置

※適用する（適用建具及び適用位置は図示による) (16.10.1)

12 重量シャッター

外部に面するシャッターの耐風圧強度（　　）N/㎡ (16.11.2)

開閉機能　※上部電動式（手動併用）・上部手動式 (16.11.2)(表16.11.1)

危害防止装置　※ 障害物感知装置（自動閉鎖型) (16.11.2)

一般重量シャッターのシャッターケース　※設ける　・設けない (16.11.2)

13 軽量シャッター

開閉形式　※手動式　・上部電動式（手動併用) (16.12.2)

外部に面するシャッターの耐風圧強度（　　）N/㎡ (16.12.2)

スラット　厚さ(mm)　・0.5　・0.6　・0.8　・1.0 (表16.12.2)

材質　※ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯　・ (16.12.3)

形状　※ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ形　・ｽﾓｰﾊﾞｰﾗｯﾋﾞﾝｸﾞ形 (16.12.4)

ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ等　※鋼板製　・ｽﾃﾝﾚｽ製SUS304(厚さ1.5mm) (表16.12.2)

ｼｮｯﾄﾊﾟｰﾅ　厚さ(mm)　・0.4　・0.8　・ (表16.12.2)

14 ｵｰﾊﾞｰﾍｯﾄﾞﾄﾞｱ

(16.13.2)(16.13.3)

セクション材料	開閉方式	収納形式	ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ
※スチールタイプ	※ﾊﾞﾗﾝｽ式	・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ形	・溶融亜鉛めっき鋼板
・アルミニウムタイプ	・ﾁｪｰﾝ式	・ｵｰﾍﾞｯﾄﾞ形	※ステンレス鋼板(SUS304)
・ファイバーグラスタイプ	・電動式	・ﾊｲﾌﾛｱﾄ形	
		・ﾊﾟｰﾁｶﾙ形	

耐風圧性能による区分　・50　・75　・100　・125 (16.13.2)

15 ガラス

下記以外は、建具表による (16.14.2)

・合わせガラス

特性による種類　※Ⅱ-1類

・強化ガラス

材料板ｶﾞﾗｽによる種類	特性による種類
・ﾌﾛｰﾄ強化ｶﾞﾗｽ	Ⅲ類（曲面は1類）
・型板ｶﾞﾗｽ	

・熱線吸収板ガラス

材料板ｶﾞﾗｽによる種類	色調
・熱線吸収ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ	・ﾌﾞﾙｰ　・ｸﾞﾘｰﾝ　・ﾌﾞﾛﾝｽﾞ　・ｸﾞﾚｰ
・熱線吸収網入り磨き板ｶﾞﾗｽ	

・複層ガラス

品質	断熱性、日射遮へい性による区分
・断熱複層ｶﾞﾗｽ	※U3-1　・U3-2
・日射熱遮へい複層ｶﾞﾗｽ	・E4　・E5

・熱線反射板ガラス

品質	反射皮膜面	材料板ｶﾞﾗｽの種類	映像調整
※熱線反射ｶﾞﾗｽ	※内面　・外面	・ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ	※行わない
・高性能熱線反射ｶﾞﾗｽ	・内面	・熱線吸収ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ	・行う
		・強化ｶﾞﾗｽ	
		・倍強度ｶﾞﾗｽ	

・倍強度ガラス

材料板ｶﾞﾗｽによる種類の名称	色調
※ﾌﾛｰﾄ倍強度ｶﾞﾗｽ	
・熱線吸収倍強度ｶﾞﾗｽ	・ｸﾞﾘｰ　・ﾌﾞﾙｰ　・ﾌﾞﾛﾝｽﾞ　・

16 ガラス留め材

ガラス留め材 (16.14.2)(表9.7.1)

建具の種類	材種
アルミニウム製	・ｼｰﾘﾝｸﾞ材　※ｶﾞｽｹｯﾄ（FIX部はｼｰﾘﾝｸﾞ材）
鋼製及び軽量鋼製	※ｼｰﾘﾝｸﾞ材
ステンレス製	※ｼｰﾘﾝｸﾞ材

ただし、防火区画等に用いる場合は建築基準法に基づく規定に定められたもの又は認定を受けた条件による。

記事

三条市

STRUCTURE UNITED N.S.K
SU (株) S.U 建築設計

設計1級建築士登録第114189号
角南 邦彦

承認		設計	担当

須頃・大島統合保育所建設　建築本体工事

図名	特記仕様書2		図面番号
設計番号	(実)14-04	設計年月日 14.09	縮尺 NON SCALE	A－03

16 建具工事

17 ｶﾞﾗｽﾘｯﾁ積み

(16.14.5)

寸法(mm)		表面形状		性能等	
呼び寸法	厚さ	色調	パターン	防火性能	耐火性能
		※クリア ・		※無し ・	※無し ・

壁用金属枠及び補強材

壁用金属枠の種類	規格及び補強材等
※アルミニウム製	・標仕16.2.3のｱﾙﾐﾆｳﾑ製建具の材料による ・

化粧目地モルタルの色　※モルタル色　・

シーリング材料

下記以外は標仕表9.7.1による　(16.14.5)(9.7.2)(表9.7.1)

被着体の組合せ	シーリング材の種別		
	記号	主成分による区分	耐久性による区分

ただし、防火区画等に用いる場合は建築基準法に基づく規定に定められたもの又は、認定を受けた条件による。

18 ガラス用フィルム

名称	種類	張り面	性能値
※ｶﾞﾗｽ飛散防止ﾌｨﾙﾑ	第２種	※内張り　・外張り	飛散防止率　Ｄ１
・			

品質　JIS A 5759による

※フィルム表面保護のために、保護層（ハードコート）を有すること。

※フィルム施工業者については、予め実績又は資格等の資料を提出し監督員の確認後、承諾を受けること。

18 塗装工事

1 材料

※屋内の壁及び天井仕上げ材は、防火材料とする。　(18.1.3)

2 素地ごしらえ

せっこうﾎﾞｰﾄﾞ及びその他のﾎﾞｰﾄﾞ面の継ぎ目処理工法の場合　(18.2.7)(表18.2.7)

種別　※Ｂ種　・Ａ種（施工場所：　　）

3 塗装業者

※日本塗装工業会の会員　・監督員の承諾する業者

19 内装工事

1 接着剤

※接着剤に含まれる可塑材は、難揮発性とする。

(19.2.2)(19.3.3)(19.5.6)(19.7.2)(19.8.2)

2 ビニル床シート張り

(19.2.2)

種類		色柄	厚さ(mm)	記号
※発泡層のないもの	・単層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ	・無地　・ﾏｰﾌﾞﾙ柄		ＴＳ
	・複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ	※無地　・ﾏｰﾌﾞﾙ柄	※2.0	ＦＳ
・発泡層のあるもの	・発泡複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ	・柄物　・無地		ＨＳ
	・ｸｯｼｮﾝﾌﾛｱ	・柄物　・無地		ＫＳ

工法　※熱溶接工法　・突付け（施工箇所　　）　(19.2.3)

接着剤の種別　※一般の床　・　便所等多湿部

3 ビニル床タイル張り

(19.2.2)

区分	種類	厚さ(mm)	記号	備考
接着形	・単層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ		ＴＴ	
	・複層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ		ＦＴ	
	・ｺﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ		ＫＴ	
置敷形	・置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ		ＦＯＡ	
	・薄形置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ		ＦＯＢ	

接着剤の種別　※一般の床　・　便所等多湿部

4 誘導用、注意喚起用床材

視覚障害者用ﾀｲﾙ　(19.2.2)

適用箇所	種類	寸法(mm)	形状
屋内	・塩化ﾋﾞﾆﾙ系	※300×300　・	ﾌﾞﾛｯｸﾊﾟﾀｰﾝ
	・ｼﾘｺﾝｺﾝｸﾘｰﾄ系	※300×300　・	JIS T 9251
	・樹器又はせっ器ﾀｲﾙ	・	による
屋外	・ｺﾝｸﾘｰﾄ系	※300×300×60　・300×300×30	色彩は黄色と
	・樹器又はせっ器ﾀｲﾙ	・	する

5 ビニル幅木

高さ(mm)　※６０　・７５　・１００　(19.2.2)

6 帯電防止床ﾀｲﾙ張り

(19.2.2)

種類	厚さ(mm)	性能
・ｺﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	※2.0　・	体積抵抗値(JIS K 6911による) 1.0×10^{9} Ω以下、又は、
・ｽﾎﾟﾝｼﾞﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	※4.0又は4.5	漏洩抵抗値(JIS A 1454による) 1.0×10^{10} Ω未満
・	・	
・	・	

7 カーペット敷き

防炎性能は、消防法で定める防炎性能を有し、消防庁長官の防炎表示の登録を受けたものとする。　(19.3.2)

・織じゅうたん　(19.3.3)(19.3.4)(表19.3.1)

種別	織り方	ﾊﾟｲﾙ形状	帯電性	色・柄等
・A種	・ｳｨﾙﾄﾝｶｰﾍﾟｯﾄ	・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ	人体帯電圧	※単一色（無地）
・B種	・ﾀﾞﾌﾞﾙﾌｪｰｽｳｨﾙﾄﾝｶｰﾍﾟｯﾄ	・ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	※3kV以下	・柄物（標準品）
・C種	・ｱｷｽﾐﾝｽﾀｰｶｰﾍﾟｯﾄ	・ｶｯﾄ､ﾙｰﾌﾟ併用	・	

・タフテッドカーペット　(19.3.3)(19.3.4)(表19.3.2)

ﾊﾟｲﾙ形状	ﾊﾟｲﾙ長(mm)	工法	帯電性
・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ	※5.0～7.0　・	※全面接着工法	人体帯電圧
・ﾏﾙﾁﾚﾍﾞﾙﾙｰﾌﾟ	※4.0～6.0　・	・ﾀﾞｸﾊﾟｰ工法	※3kV以下
・ﾚﾍﾞﾙﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	※4.0		・
・ｶｯﾄ､ﾙｰﾌﾟ併用	・		

・タイルカーペット　(19.3.3)

種別	ﾊﾟｲﾙ形状	電気抵抗値(Ω)	施工箇所
※第一種	※ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	※適用しない	**放送室**
・	・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ	・10 Ω以下	

8 合成樹脂塗り床

(19.4.2)(表19.4.1～表19.4.7)

種別	仕上げの種類
・弾性ウレタン塗り床材	※平滑仕上　・防滑仕上　・つや消し仕上げ
・エポキシ樹脂塗り床材	※薄膜流し展べ仕上げ
	・厚膜流し展べ仕上げ（※平滑　・防滑）
	・樹脂モルタル仕上げ（※平滑　・防滑）
	・防滑仕上げ

9 床用塗料塗り

材質　ｳﾚﾀﾝ樹脂系塗料　（※標準色　・　）

仕上種別　※平滑仕上げ　・防滑仕上げ

塗布量　ﾌﾟﾗｲﾏｰ塗のうえ主剤2回塗りとし、総塗布量は0.5Kg/㎡以上とする。

10 防塵用塗料塗り

材質　水性ｱｸﾘﾙ系塗料　（※標準色　・　）

仕上種別　ｺｰﾃｨﾝｸﾞ（ローラー刷毛塗り）

塗布量　主剤2回りとし、総塗布量は0.25Kg/㎡以上とする。

11 フローリング張り

(19.5.2～19.5.7)(表19.5.1～表19.5.4)

品名	樹種	等級	板厚	工法	仕上塗装
・ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞ	・なら ・	・ ・	※15 ・	・釘留め工法 ・接着工法	・塗装品 ・無塗装品
・ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ	・なら ・	・ ・	※15 ・	・ﾓﾙﾀﾙ埋込工法 ・接着工法	・ ・
・天然木化粧複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	・かば ・（ｶﾊﾞ）付	※C種 **表層ひき板 2mm以上**	・12	※打留め工法 ・接着工法	※塗装品 ・無塗装品
・	・	・	・	・	・

12 畳敷き

(19.6.2)(表19.6.1)

適用箇所	畳の種別
標仕表12.5.1による床組	・A種　・B種　・C種　・D種(※XT-Ⅲ・　)
ｽﾀﾞｽﾚﾝﾌｫｰﾑA床下地	・C種　・D種(※XT-Ⅲ・　)

※建材畳D種Ⅲ型とする。

※畳表は、JAS2等品以上とし、畳縁に表示する。

13 せっこうボード その他のボード張り

(19.7.2)(表19.7.1)

種類	JISの記号	厚さ(mm)・規格等
・硬質木毛ｾﾒﾝﾄ板	HW	・15　・20　・25
・普通木毛ｾﾒﾝﾄ板	NW	・15　・20　・25
・ｱﾙﾐﾅ酸ｶﾙｼｳﾑ板	0.8FK	・6　ﾀｲﾌﾟ2(無石綿)
・ｹｲｶｰﾙ化粧吸音板	DR **（直貼り）**	※ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ（※9.0　・12.0　・　） ・凹凸ﾀｲﾌﾟ（※12.0　・15.0）（(個)不燃）
・ｼｯｸｽｾｯｺｳﾎﾞｰﾄﾞ	GB－R	・9.5（準不燃）　・12.5（不燃）
・不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB－NC	9.5(不燃)　化粧無(下地張り用) 化粧有(ﾗﾐﾈｰﾄ模様)
・ｼｰﾘﾝｸﾞせっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB－S	・9.5（準不燃）　・12.5（準不燃）
・強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB－F	・12.5（不燃）　15.0（不燃）
・難燃合板		
・**化粧せっこうボード**		**・9.5（不燃）**

軽量鉄骨下地ﾎﾞｰﾄﾞ遮音壁の遮音ｼｰﾙ材　(19.7.2)

※適用する　・適用しない

・せっこうボードの目地処理　(表19.7.5)

目地処理の処理	施工箇所
・**継目処理工法**	**クロス下地、塗装下地**
・**突付け工法**	**化粧合板等の下地**
・目透し工法	

14 吸音材

(表19.7.1)

種類	記号	厚さ(mm)
・ﾛｯｸｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ1号	RW－B	※25　・
※ｸﾞﾗｽｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ2号32K	GW－B	※25　・

15 壁紙張り

(19.8.2)

施工箇所	壁紙の種類					防火性能の級別	備考
	紙製	織物	ビニル	化学繊維	無機質		
図示による	・	・	・	・	・	※不燃　準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	※不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	※不燃・準不燃・難燃	

畦塗ごしらえ　(19.8.3)(表19.8.4)(表19.8.2.5)(表19.8.2.7)

ﾓﾙﾀﾙ､ｺﾝｸﾘｰﾄ面　※B種　・A種（施工箇所：　　）

せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面　※B種　・A種（施工箇所：　　）

16 断熱材

発泡断による種別　※A種（現場発泡の場合はA種1）　(19.9.2)(19.9.3)

種類		施工箇所	厚さ(mm)	品質等
・押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温板	※2種b	※一般部 **図示による**	※25 ・	
	※3種b （ｽｷﾝ層付け）	※接地部分 ・	※25 ・	
・**現場発泡断熱材** **（ｸﾛﾙｾﾝﾉﾝﾌﾛﾝ）**		※断熱材補修部分	－	難燃性を有するもの
		・一般部 **図示による**	※15 ・20　・40	
・断熱材兼用型枠		・壁（図示の範囲） ・	※40以下 ・	断熱抵抗 =厚さ/熱伝導率 =0.676以上(t-㎡-k1/w)
		製造所　建設技術評価「建築物の断熱材兼用型枠工法の開発」において、評価を取得したもの		

20 ユニット及びその他

1 基本要求品質

(20.1.2)

特記以外の建物内部に使用するユニット及びその他工事の既製品等の品質、又は製品を構成する材料のホルムアルデヒドの放散量はF☆☆☆☆を基本とする。なお該当する材料等がない場合において、F☆☆☆☆以外の材料等を使用する場合は監督員の承諾を受けること。

2 耐震スリット

方向	表面仕上げ	耐火性能	防水性能
・垂直方向 ・水平方向	※完全(全貫通型)ｽﾘｯﾄ	・耐火型	・ﾘ（**外部**） ・無し（**内部**）

	目地材	目地寸法(mm)
内壁（幅×深さ）	ｼｰﾘﾝｸﾞ材（見え掛かりのみ）	※20×10
外壁（幅×深さ）	ｼｰﾘﾝｸﾞ材（内外とも）	※20×10

3 フリーアクセスフロア

(20.2.2)

施工箇所	構法	仕上り高(mm)	適用地震時水平力	耐荷重性能 注(1)	表面仕上げ材 注(2)
	・ﾊﾞﾈ構法 ・溝構法	・ ※50未満	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床ﾀｲﾙ ・ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ
	・ﾊﾞﾈ構法 ・溝構法	・ ※50未満	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床ﾀｲﾙ ・ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ

注1：耐荷重性能5,000Nについては、国土交通省の建設技術評価「耐震型ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱの開発」において評価を取得したもの又は同等のものとする。

注2：表面仕上げ材の品質・規格等は、19章内装工事による。

ｽﾛｰﾌﾟ及びﾎﾟｰﾀﾞｰ

※製造所の標準仕様（ただし、構成材は標仕20.2.2(a)(2)による）

・図示

ｺﾝｾﾝﾄ等の取付け対応

仕様　※製造所の標準仕様（ｺﾝｾﾝﾄ本体は別途工事）

ｺﾝｾﾝﾄの箇所数　※10～15㎡に1箇所程度

配線用取出しﾍﾞﾈ

ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ全体面積に対する設置割合　※20～30%

配線取り出し開口　※40mm×80mm程度の開口

空調用吹き出しﾍﾞﾈ

※無し

・有り（※固定式　・可変式　：施工箇所は図示）

4 可動間仕切り

(20.2.3)

構造形式	ﾊﾞﾈ部の総厚さ(mm)	表面材種 厚さ(mm)	仕上げ	遮音性(JISによる記号)
※ﾊﾞﾈ式 ・ｽﾀｯﾄﾞ式 ・ｽﾀｯﾄﾞﾊﾞﾈ式	・	※鋼板 (※0.6　・0.8) ・	※メラミン樹脂又はアクリル樹脂焼き付け ・	・有り

不燃材料の認定　・有り

5 移動間仕切り

(20.2.4)

遮音性能による区分	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法
・一般ﾀｲﾌﾟ		※鋼板	・焼付け塗装	・手動式　・電動式 ・部分電動式
・遮音ﾀｲﾌﾟ　(注1)		※鋼板	・焼付け塗装	・手動式　・電動式 ・部分電動式

注1：JIS A 1416による試験方法において、中心周波数500Hzの音の透過損失が36dB以上の性能を有するものとする。

注2：表面仕上げの壁紙張りの品質は１９章内装工事　１５壁紙張りによる。

パネル圧接装置操作方法　※製造所標準仕様　・

6 トイレブース

表面仕上げ材　・ﾒﾗﾐﾝ樹脂系化粧板（標準色　ｱﾙﾐ製ｺｰﾅｰｽｯﾌﾟ付き）　(20.2.5)

・ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂系化粧板

脚部　※幅木ﾀｲﾌﾟ　・支柱ﾀｲﾌﾟ

ﾄｯﾌﾟｽｯﾌﾟ　※ﾌﾗｯﾄ形　・曲面形

7 階段滑止め

材種　※ｽﾃﾝﾚｽ(SUS304)　・ｱﾙﾐ　(20.2.6)

形状　※ﾋﾞﾆﾙｷｬﾌ付入り
両端ﾌﾗｯｼｭﾝﾄﾞ　※有り（ｽﾃﾝﾚｽ製　※ﾋﾞﾆﾙ製）　・無し
・ﾋﾞﾆﾙｷｬﾌ付無し

幅(mm)　・30　・35　・40　・

取付け方法　※接着工法　・　埋め込み工法

8 階段手すり

種別	施工箇所
※集成材ｸﾘｱﾗｯｶｰ仕上げ（市販品） 径　・38mm　・45mm　・60mm	
・ビニル製手すり(幅　約40mm)	**階段内側（図示による）**

9 黒板及びホワイトボード

(20.2.8)

種類	寸法(mm)	備考
・黒板	※埋付け	※平面　・曲面　・ｽﾃｰﾝ付分合
・ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ　※ほうろう	**図示による**	※平面　・曲面　・ｽﾃｰﾝ付分合

10 ブラインド

(20.2.12)

形式	種類	ｽﾗｯﾄの材質	ｽﾗｯﾄの幅(mm)
※横形	※1ﾁｪｰﾝ式 ・操作棒式	※ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ・	※25
・縦形	・1本操作ｺｰﾄﾞ ※2本操作ｺｰﾄﾞ	・ｱﾙﾐｽﾗｯﾄ ・ｸﾛｽｽﾗｯﾄ	・80 ・100

11 ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ及びｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ

※市販品（ｱﾙﾐﾆｳﾑ製　押出し型材）

使用区分	溝幅×深さ(mm)
・横形ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	※90×150　・120×150　・
・縦形ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	※120×80　・150×80　・
・ｶｰﾃﾝ（又はﾚｰｽ共）	※150×80　・180×80　・
・ｶｰﾃﾝ＋横形ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	※180×150　・

色彩　・Ｂ－１　・Ｂ－２（・ｱｲﾎﾞﾘ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾉｰﾎﾜｲﾄ）

・図示

20 ユニット及びその他工事

12 ロールスクリーン

(20.2.13)

操作方法	ｽｸﾘｰﾝの種類	品質等
・ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ式(ｽﾅｯﾊﾟｰ付き)	・無地	
・ﾁｪｰﾝﾁｪｰﾝ式	・柄物	
・ﾁｪｰﾝ式	・遮光ﾀｲﾌﾟ	
・電動式	・	

13 カーテン及びカーテンレール

カーテン　(20.2.14)

施工箇所	形式 片引	形式 引分	装置 電動	装置 ひも引	装置 手引	名称・品質	ひだの種類	備考
図示による	・	・	・	・	・			
	・	・	・	・	・			
	・	・	・	・	・			
	・	・	・	・	・			

カーテンレール　(20.2.14)

材種　※ｱﾙﾐﾆｳﾑ製　・ｽﾃﾝﾚｽ製

形式　・片引き　・引分け（※暗幕用は300mm以上の召合せの重ね掛けとする）

1組の本数　・ｼﾝｸﾞﾙ　・ﾀﾞﾌﾞﾙ（・図示）

14 ピクチャーレール

レール　材質　ｱﾙﾐﾆｳﾑ製(ﾗﾙﾊﾞｰ)

形式　先付け天井埋込型(見切線兼用)

ﾗﾝﾅｰ　材質　本体：真鍮製　フック：ｽﾃﾝﾚｽ製(可動式)

耐荷重　25kg程度／個

個数　２個/ﾚｰﾙ1ｍ

15 天井点検口

目地形状	適用箇所	寸法(mm)
・額縁ﾀｲﾌﾟ	下記以外全て	※450×450
・目地ﾀｲﾌﾟ	※図示 ・天井仕上げ材がDBの範囲	・600×600

16 床点検口

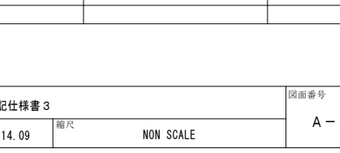
本体の材質	目地の材質	適用箇所	寸法(mm)
※ｱﾙﾐ製	※ｱﾙﾐ　・ｽﾃﾝﾚｽ　・黄銅	下記以外全て	※600×600
・ｽﾃﾝﾚｽ製			・

17 積雪表示板

※塩化ﾋﾞﾆﾙ製（白）、ｽﾃﾝﾚｽｽﾀｯﾄ(10mm)４本詰め、文字入れ共

取付け場所（・図示　・監督員の指示による）

寸法　１８０×１６０×５



18 室名札

材種　※塩化ﾋﾞﾆﾙ製　・ｱｸﾘﾙ樹脂製　（・図示による）

寸法　※260×80×5　（・図示による）

受金具　・ｽﾃﾝﾚｽ(SUS304)　（・図示による）

形式　（・突出型　ヶ所）・面付型　ヶ所　※文字書込み　・文字彫込み

（所用数量は図示による）

19 かぎ箱

市販品

形式　・30組用　・60組用　（・120組用　・

20 くつふきマット

市販品

材質　・塩化ﾋﾞﾆﾙ製(ｺｲﾙ状　ｽﾃﾝﾚｽ製受枠)

・ﾋﾞﾆﾙ製(ｽﾃﾝﾚｽ製受枠)

・硬質ｱﾙﾐﾆｳﾑ製（受枠とも）

・ｽﾃﾝﾚｽ製（受枠とも）

21 流し台ユニット

ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞの放散量　※規制対象外　・第三種

種類	寸法(L=mm)	適用内容	規格・品質等
・流し台	※1200　・1500　・1800（・**図示による**）	ｼｬﾜ付き	・優良住宅部品
・ｺﾝﾛ台	※600　・700　・	ﾊﾞｯｸｶﾞｰﾄﾞ　※有り	(ｾｸｼｮﾅﾙｷｯﾁﾝⅠ型)
・つり戸棚	※1200　・900　・600		・市販品
・水切り棚	※1200　・900	ｽﾃﾝﾚｽ製　※1段式	※市販品

22 屋内掲示板

枠の材質　※ｱﾙﾐﾆｳﾑ製（・**図示による**）

表面の材質　※特殊発砲ﾋﾞﾆﾙ張り（・**図示による**）

23 洗面カウンター（**図示による**）

材種　・ﾒﾗﾐﾝ樹脂化粧板張り（芯材：集成材）　・人工大理石（品質　※図示）

奥行き(mm)　・約450　・約600

24 敷地境界石標

・かこう岩（文字記号等入り）

※ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ製の市販品程度

25 収納・収納家具

使用する材料のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量及び放出量の規格は、合板類は、JASで定める等級F☆☆☆☆のものとし、ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ及びﾊﾞｰﾁｬﾙﾎﾞｰﾄﾞは、JISで定める等級F☆☆☆☆のものとする。

21 排水工事

1 排水管

排水管用材料　(21.2.1)(表21.2.1)(21.3.3)

材種	管の種類	管形状（接合方法）
※遠心力鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管	※外圧管（※1種）	B形（ｿｹｯﾄ接合）
・硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管	※VP　・VU ・RS－VU	
・		

記事

三条市

STRUCTURE UNITED N.S.K
(株) S.U 建築設計

設計１級建築士登録第114189号
角南　邦彦

承認		設計	担当

須頃・大島統合保育所建設　建築本体工事

図名		図面番号
特記仕様書３		A－04
設計番号 (実)14-04	設計年月日 14.09	縮尺 NON SCALE

21 排水工事

2 排水桝及びふた

鋳鉄製のふた (21.2.2)

種類		適用荷重
・水封形	・密閉形(ﾏﾝﾎｰﾙ･ﾊﾞｯｶﾝ式)	・T－2用
・簡易気密形(ﾊﾞｯｶﾝ式)	・中ふた付密閉形	・T－6用
		・T－20用

ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞふた (21.2.2)

材質	形式	種類	適用荷重	ﾒｯｼｭﾋﾟｯﾁ	上面形状
・鋼製	※受枠付き	・溝ふた用	・歩行用	※細目	※凹凸形
・ｽﾃﾝﾚｽ製	・	・桝ふた用	・T- 2用	※普通目	※平形
	ﾎﾞﾙﾄ固定	・かさ上げ用	・T- 6用		
	※無し	・U字溝用	・T-14用	※細目	・凹凸形
	・図示		・T-20用		

3 埋戻し土

※B種　・建設汚泥から再生した処理土 (21.2.3)

22 舗装工事

1 盛土に用いる材料

・　種　・　種　・C種　・D種 (22.2.3)(表3.2.1)

2 凍上抑制層の材料

※再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　・ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　切り込み砂利 (22.2.3)

3 路床安定処理

※添加材料による安定処理 (22.2.2)(22.2.3)(表22.2.2)

種　類　・普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ　・ﾌﾞﾗｲﾌﾞｯｼｭｾﾒﾝﾄB種

・高炉ｾﾒﾝﾄB種　・生石灰(　　)　・消石灰(　　)

添加量　　kg／m3(目標CBR　※5　・　)

・ｼﾞｵｷｼｽﾃﾑによる安定処理

ｼﾞｵｷｼｽﾃﾑの品質

単位面積質量　60g/㎡以上　　厚さ(mm)　0.5～1.0

引張り強さ　98N/5cm (10kgf/5cm) 以上

透水計数　0.15cm/sec以上

4 路床の試験

・支持力試験を行う (※乱した土　・　乱さない土) (22.2.5)

・路床締固め度の試験を行う

5 路盤材料

※再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(RC－40) (22.3.3)(表22.3.2)

・ｸﾗｯｼｬﾗﾝ(C－40)又はｸﾗｯｼｬﾗﾝ鉄鋼ｽﾗｸﾞ(CS－40)

6 路盤の締固め度試験

※行う (22.3.5)

7 アスファルト舗装

(22.4.2)(表22.4.1)

舗装の種類	車道部の基層	ｶﾗｰ舗装の種類
※ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装	※無し　・有り	※顔料混入加熱ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物
・ｶﾗｰ舗装	※無し　・有り	・

ｶﾗｰ舗装の着色骨材　・有色骨材(焼成)　・着色骨材(樹脂被覆)

ｱｽﾌｧﾙﾄ　※再生ｱｽﾌｧﾙﾄ　・ｽﾄﾚｰﾄｱｽﾌｧﾙﾄ (22.4.3)

加熱ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物等の種類 (22.4.4)(表22.4.5)

区分	・一般地域	※寒冷地域
表層	※密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物(13) ・粗粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物(13)	※密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物(13F) ・細粒度ｷﾞｬｯﾌﾟｱｽﾌｧﾙﾄ混合物(13F)
基層	・粗粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物(20)	

ｼｰﾙｺｰﾄ　※行わない　・行う(施工範囲：　　) (22.4.5)

ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の抽出試験　※行わない　・行う (22.4.6)

8 コンクリート舗装

早強ｾﾒﾝﾄ　※使用しない　・使用する (22.5.3)

注入材料　※低弾性ﾀｲﾌﾟ　・高弾性ﾀｲﾌﾟ (22.5.3)(表22.5.3)

溶接金網　※有り　・無し (22.5.3)(22.5.4)

9 カラー舗装

(22.6.2)(表22.6.1)

	舗装の種類	部位	厚さ
※加熱系	・アスファルト混合物 ・石油樹脂系混合物	・車道	・
・常温系	・樹脂系混合物　・塗布工法 ・ニート工法	・歩道	・

ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の抽出試験　※行わない　・行う (22.6.6)

10 透水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装

ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の抽出試験　※行わない　・行う (22.7.6)

厚さ試験　※行わない　・行う

11 排水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装

排水性舗装用ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 (22.8.3)(表22.8.2)

※ﾎﾟﾘﾏｰ改質ｱｽﾌｧﾙﾄⅡ種　・ﾎﾟﾘﾏｰ改質ｱｽﾌｧﾙﾄⅠ種

ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の抽出試験　※行わない　・行う (22.8.6)

12 ブロック系舗装

・ｺﾝｸﾘｰﾄ平板舗装 (22.9.2)(22.9.3)

種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材
※普通平板(N)　・ﾀｰﾌ平板(C)	※300角	※60	※砂
・洗出平板(W)　・擬石平板(S)			・ﾓﾙﾀﾙ

・ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ舗装 (22.9.2)(22.9.3)

種類	曲げ強度	厚さ(mm)	表面加工及び色彩等
※普通ﾀｲﾌﾟ ・誘導、注意喚起用ﾀｲﾌﾟ	5.0N/mm2以上	車道部 ※80　・ 歩道部 ※60　・	※標準ﾀｲﾌﾟ ・表面化粧ﾀｲﾌﾟ 誘導、注意喚起用
・透水性ﾀｲﾌﾟ	3.0N/mm2以上		
・植生ﾀｲﾌﾟ	4.0N/mm2以上	※80　・　100	は黄色とする

・擬石舗装 (22.9.2)(22.9.3)

種類	厚さ(mm)	施工方法	基層
※小擬石(花崗岩)	※80～100	※うろこ張り	※ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装
・	・	・	・ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装

23 植栽工事

13 区画線

路面表示用塗料

規格番号	種類	施工時の条件	適用	寸法(mm)	適用
JIS K 5665	・1種	常温	液状	幅　※150	※白
	・2種	加熱			・黄
	※3種1号	溶融	粉体状	厚さ　※1.0	

揮発性有機溶剤の含有率は、塗料総質量に対して5%以下とする。

1 土壌の酸度、水溶性塩類(EC)の試験

※行う (23.1.3)

2 樹木の植栽基盤整備

芝及び地被類 (23.2.2)(23.2.3)(表23.2.1)(表23.2.2)

適用	有効土層の厚さ(mm)	工法	整備範囲
※行う　・行わない	※20　・	※8種　・	※植栽範囲　・図示

樹木 (23.2.2)(23.2.3)(表23.2.1)(表23.2.2)

樹木の樹高(m)	有効土層の厚さ(cm)	工法	整備範囲
・12以上	※100　・	※A種	※葉張りの範囲
・7以上～12未満	※80　・	・B種	ただし、低木は植栽範囲
・3以上～7未満	※60　・	・C種	・図示
・3未満	※50　・	・D種	

工法D種以外の工法で、現状地盤高と計画地盤高が同一でない場合は、計画地盤高からを有効土層とする。ただし、計画地盤高が現状地盤高より高い場合は、計画地盤高まで植込み用土で盛土を行う。

3 植込み用土

※現場発生土の良質土　・客土(※壌土　・黒土) (23.2.3)

4 土壌改良材

※適用する (23.2.3)(23.2.4)

施工箇所　※植栽範囲　・(図)示

5 支柱材

※防腐処理杉丸太　・杉の焼き丸太　・竹 (23.3.2)

6 幹巻き用材料

※幹巻き用ﾃｰﾌﾟ　・わら及びこも (23.3.2)

7 芝張り

種類　※こうらい芝　・野芝 (23.4.2)

8 植栽後及び枯損処理

期間　※引渡しの日から1年間 (23.3.4)(23.3.6)(23.4.7)(23.5.5)

・　年間　・　年　月　日迄

9 屋上緑化システム

土壌層　※改良土　・人工軽量土 (23.5.2)(23.5.3)

厚さ　　mm

保水・排水層　・軽量骨材層(厚さ　　mm)　・板状成形品 (23.5.3)

※「屋根ふき材及び屋外に面する帳壁の風圧に対する構造体力上の安全性を確かめるための構造計算の基準を定める件」(平成12年5月31日付け 建設省告示第1458号)による風圧力に対応した固定工法を標仕1.2.2[施工計画書]による品質計画で定める

24 追加特記

1 室内空気有機化学物質低減対策

1) 建築材料等の選択

※ 建築材料はF☆☆☆☆を基準とするほか、ホルムアルデヒド以外の物質(別表Aの物質)の発散が極めて少ない材料を選定する。

なお、該当する材料等がない場合において、F☆☆☆又はその同等品(旧JAS及び旧JISにおけるFco、Eoのものを含む。)を使用する場合は、建築基準法の規定により使用面積制限計算書等を監督員に提出し、監督員の承諾を受けること。

※ 塗料及び接着剤はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンを含有しないか、トルエン等の含有量が極めて少ない規格品とする。

※ 防腐・防蟻剤はクロルピリオス、ダイヤジノン及びフェノルカブルを含有しない非有機リン系の薬剤とし、加圧式防腐、防蟻処理等は工場で行い、十分乾燥した後で現場に搬入したものを使用する。

※ 壁紙用接着剤は、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているものを使用する。

※ 選定した使用材料については室別かつ部位別に使用材料台帳を作成する。

1)の使用面積材料制限計算書の代用を可とする。

2) 施工中の安全管理

※ 施工に先立ち、工法、材料等を確認し、指針値に関し意見等のある場合は申し出る。

※ 施工中も強い臭気等に注意する。

※ 接着剤及び塗料の塗布に当たっては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時間をとるものとする。また、施工時、施工後の通風、換気を十分に行い室内に発散した化学物質等を室外に放出させること。

※ 接着剤及び塗料の使用済み缶等は、速やかに場外に搬出させること。

3) 測定時期

※ 測定時期は、本工事のほか関連設備工事とも施工終了後とする。内装又は塗装等の施工が終了し、その後十分な換気が行われていること、及び中央式空気調和設備のように換気を行いながら空気調和を行う設備がある場合は設備の試運転が終了していることとする。

※ 測定時期の決定は、測定結果が基準値・指針値を超えた場合に、8)の措置を講じる時間を見込むこと。

※ 大規模改造等改修工事の場合は、着手前に監督員の指定する一室について、4)の別表A、Bの物質測定を行うものとし、施工終了後も同様とする。

※ 改築等新営工事の場合は、完成後に監督員の指定する一室について、4)の別表A、Bの13物質測定を行うものとし、施工後も同様とする。

4) 測定対象物質　別表A　基準値ppm　μg/m3

※ ホルムアルデヒド	0.08	100
※ トルエン	0.07	260
※ キシレン	0.20	870
※ パラジクロロベンゼン	0.04	240
※ スチレン	0.05	220
※ エチルベンゼン	0.88	3800

測定対象物質　別表B　基準値ppm　μg/m3

※ クロルピリポス	0.000007	0.1
※ フタル酸ジ-n-ブチル	0.02	220
※ テトラデカン	0.04	330
※ フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	0.0076	120
※ ダイアジノン	0.00002	0.29
※ フェノブカルブ	0.0038	33
※ アセトアルデヒド	数値を確認する。	

5) 測定室

・ 改修工事の事前及び施工後(13物質)測定室数　1室(監督員の指定した室)

・ 改築等新営工事の施工後(13物質)測定室数 1 室(監督員の指定した室)

※ 施工後(別表A8物質)測定室数(3)室(監督員の指定した室)

6) 測定方法

測定機器

※ 最新の『厚生労働省「室内空気測定のｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ」、学校にあっては文部科学省学校環境衛生基準』(以下「基準等」という。)に認められている測定機器

測定要領

※ 最新の基準等の測定方法

7) 測定結果の分析

※ 測定対象化学物質を採取した検体を分析機関に依頼する。

測定方法及び検体の種別ごとに、分析機関が異なることも認めるものとする。

8) 測定結果が指針値を超えた場合の措置

※ 測定結果が4)の基準値、指針値を超えている場合は、原因究明とともに換気通風又は低減物質の付与等の措置を講じ、再度測定を行い基準値以内であることの確認を、関連請負者が連携して行う。

9) 報告書の提出

※ 完了検査日までに報告書を提出する。

・ 部分使用の承諾をする場合は、使用日の前日までにする。

10) その他

※ 建築材料等の選択、測定方法等で下記によりがたい場合は監督員と協議を行う。

※ 関連の各請負者の役割分担は、別表Cによる。

別表C

発注工事種別	役割分担区分					改善措置
	空気調査	測定報告	材料選定	台帳作成	台帳まとめ	
・建築工事	○	○	○	○	○	○
・電気設備工事			○	○		○
・給排水衛生設備工事			○	○		○
・冷暖房換気設備工事			○	○		○
・　工事						
・　工事						

2 環境技術の適正化

※ 工事の施工に当たっては、~~地球環境保全のため、~~新潟市環境基本計画及び~~新潟市公共工事環境配慮指針~~などにより省エネルギー、資源等に関する技術の適用に努める。

3 ユニバーサルデザイン

※ 工事の施工に当たっては、**「三条市ユニバーサルデザイン推進指針」**の考え方に基づき施工に努める。

4 工事区分表

注) 原則 ○ 印を適用する。ただし、複数記載してある項目についての区分はその項目を必要とする施工者に適用する。

項目		建	電	空	衛	昇	
躯体関係							
1.RC造(梁・壁・床)の貫通孔・開口部	貫通ｽﾘｰﾌﾞ材及び取付け	○	○	○	○	○	
	補強を要する型枠材及び取付け	○					
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○	○	
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○	○	
	貫通孔・開口部の補強	○					
	ｽﾘｰﾌﾞ・型枠の穴埋め	○	○	○	○	○	
2.S・SRC造・はり貫通孔	S・SRC造貫通鋼管鋼管ｽﾘｰﾌﾞ・補強	○					
	使用されたｽﾘｰﾌﾞの穴埋め	○	○	○	○	○	
	予備ｽﾘｰﾌﾞの穴埋め	○	○	○	○	○	
3.設備機器の基礎	建築設計図に記載のあるもの	○					
	室内の基礎(建築設計図に記入のないもの)		○	○	○		
	屋外・屋上の基礎	○					
	屋上基礎で押えｺﾝにｱﾝｶｰしない軽微なもの		○	○	○		
	機器取付けｱﾝｶｰ・架台		○	○	○		
仕上げ関係							
躯体天井・壁下地	補強を要するﾎﾞｰﾄﾞの切り込み及び下地の補強	○					
	補強を要しないﾎﾞｰﾄﾞの切り込み		○	○	○		
	開口部の墨出し		○	○	○		
電気関係							
電気配管記録	機器付属の制御盤以降の配管記録(接地線共)			○	○		二次側
	機器付属の制御盤への電源供給配管記録		○				一次側
	機器付属操作スイッチの取付及び渡り配管記録			○	○		

25 アスベスト含有建設資材に関する特記事項

1 ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材の処理

施工調査 [公共建築改修工事標準仕様書 9.1.1]

分析によるｱｽﾍﾞｽﾄ含有の調査　・行う　・行わない

ｱｽﾍﾞｽﾄ粉じん濃度測定　・行う　・行わない

測定方法　※JIS K 3850 -1 空気中の繊維状粒子測定方法-第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」による位相差・分散顕微鏡法による。

測定機関　※厚生労働省新潟労働局に登録されている作業環境測定機関とする。

2 ｱｽﾍﾞｽﾄ含有吹付け材の除去

除去工法 [9.1.3]

※「改修標仕」9.1.3による。

・

除去したｱｽﾍﾞｽﾄ含有吹付け材の処理 [9.1.3]

※密封処理(二重袋掛包)

・セメント固化

3 ｱｽﾍﾞｽﾄ含有保温材等の除去

除去工法 [9.1.4]

※粉じん飛散抑制剤等による湿潤化の後、手ばらしで行う。

・掻き落し・破砕・切断等による除去を行う。

※[9.1.3 ｱｽﾍﾞｽﾄ含有吹付け材の除去]により、作業場を隔離する。

4 ｱｽﾍﾞｽﾄ含有成形板の除去

養生等 [9.1.5]

建物内部で除去を行う場合、除去作業場所と他の場所を隔てるため、開閉部位(出入口、換気口、窓等)は閉とし、ガラスの破損箇所等で開となっている部位を養生シート等で塞ぐ。

ｱｽﾍﾞｽﾄ成形板の種類

材料名	使用部位	厚さ(mm)	備考

2 環境技術の適正化

※ 工事の施工に当たっては、~~地球環境保全のため、~~新潟市環境基本計画及び~~新潟市公共工事環境配慮指針~~などにより省エネルギー、資源等に関する技術の適用に努める。

3 ユニバーサルデザイン

※ 工事の施工に当たっては、**「三条市ユニバーサルデザイン推進指針」**の考え方に基づき施工に努める。

4 工事区分表

注) 原則 ○ 印を適用する。ただし、複数記載してある項目についての区分はその項目を必要とする施工者に適用する。

項目		建	電	空	衛	昇	
躯体関係							
1.RC造(梁・壁・床)の貫通孔・開口部	貫通ｽﾘｰﾌﾞ材及び取付け	○	○	○	○	○	
	補強を要する型枠材及び取付け	○					
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○	○	
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○	○	
	貫通孔・開口部の補強	○					
	ｽﾘｰﾌﾞ・型枠の穴埋め	○	○	○	○	○	
2.S・SRC造・はり貫通孔	S・SRC造貫通鋼管鋼管ｽﾘｰﾌﾞ・補強	○					
	使用されたｽﾘｰﾌﾞの穴埋め	○	○	○	○	○	
	予備ｽﾘｰﾌﾞの穴埋め	○	○	○	○	○	
3.設備機器の基礎	建築設計図に記載のあるもの	○					
	室内の基礎(建築設計図に記入のないもの)		○	○	○		
	屋外・屋上の基礎	○					
	屋上基礎で押えｺﾝにｱﾝｶｰしない軽微なもの		○	○	○		
	機器取付けｱﾝｶｰ・架台		○	○	○		
仕上げ関係							
躯体天井・壁下地	補強を要するﾎﾞｰﾄﾞの切り込み及び下地の補強	○					
	補強を要しないﾎﾞｰﾄﾞの切り込み		○	○	○		
	開口部の墨出し		○	○	○		
電気関係							
電気配管記録	機器付属の制御盤以降の配管記録(接地線共)			○	○		二次側
	機器付属の制御盤への電源供給配管記録		○				一次側
	機器付属操作スイッチの取付及び渡り配管記録			○	○		

1．敷地概要

1－1　地名地番　新潟県三条市下須頃字野中1095、外	1－4　道路種別・幅員	1－5　都市計画区域	都市計画区域内　区域区分非設定
	・北側：三条市道 下須頃野中下船引１号線	1－6　用途地域	指定なし
1－2　住居表示	幅員 6.50m（車道5.90m＋歩道・他0.60m）	1－7　防火地域	指定なし
	・西側：三条市道 下須頃東町線	1－8　その他の地域地区	下水道処理地域外
1－3　敷地面積　（実測）4,277.56 ㎡（1,293.96 坪）	幅員 5.80m（車道5.10m＋歩道・他0.70m）	1－9　敷地の高低	有
		1－10　その他の条件	

2．建物概要

2－1　主要用途　保育所（第０８１８０号）	2－3　建物構造種別　鉄筋コンクリート造	2－6　防火対象物の種類　消防法　第６項ーハ	
2－2　工事種別　新築	2－4　耐火・防火構造種別　耐火建築物		
		2－7　建ペイ率　（建築面積／敷地面積）	
		23.60 %≦　法定最大率 70%　法定最大面積 2,994.29㎡	

2－5　面　積　（㎡）	申請部分　（㎡）	申請以外部分（㎡）	合　計（㎡）	備　考
（A）敷地面積	4,277.56	——	4,277.56	1,293.96 坪
（B）建築面積	1,009.36	——	1,009.36	305.33 坪
（C）延べ面積	1,316.70	——	1,316.70	398.30 坪
（D）園バス車庫面積	47.26	——	47.26	14.30 坪
（E）容積対象床面積（※）	1,269.44	——	1,269.44	384.00 坪
（F）その他の面積				

（※）1,316.70㎡×1/5 ＝ 263.34㎡ →　263.34㎡ ＞ 47.26㎡ ∴ 容積率緩和有り

2－8　容積率（延べ面積／敷地面積）

29.68 %≦　法定最大率 200%　法定最大面積 8,555.12㎡

2－9　人数

	定　員	最　大		
0、1歳児	２４人	３２人		
2歳児	２１人	２２人		
3歳児	２５人	３０人		
4歳児	２５人	３０人		
5歳児	２５人	３０人		
園児　計	１２０人	１４４人	職　員	３６人
合　計	１８０人（日常最大）			

2－10　床面積表　（㎡）

	申請建物　（㎡）		合　計（㎡）	備　考
２　階	394.43	——	394.43	119.31 坪
１　階	922.27	——	922.27	278.98 坪
合　計	1,316.70	——	1,316.70	398.30 坪

2－12　階　数　地下 —— 階 ・ 地上 ２ 階 ・ 塔屋 —— 階	2－15　基礎種別（直接・杭打）
2－13　建築物の高さ　最高の高さ 8,450 m	2－16　増築予定　無　有
最高の軒の高さ 7,700 m	2－17　耐火被覆　無　有
2－14　基礎下端深さ　構造図による	

3．設備工事項目　（工事項目　○印）

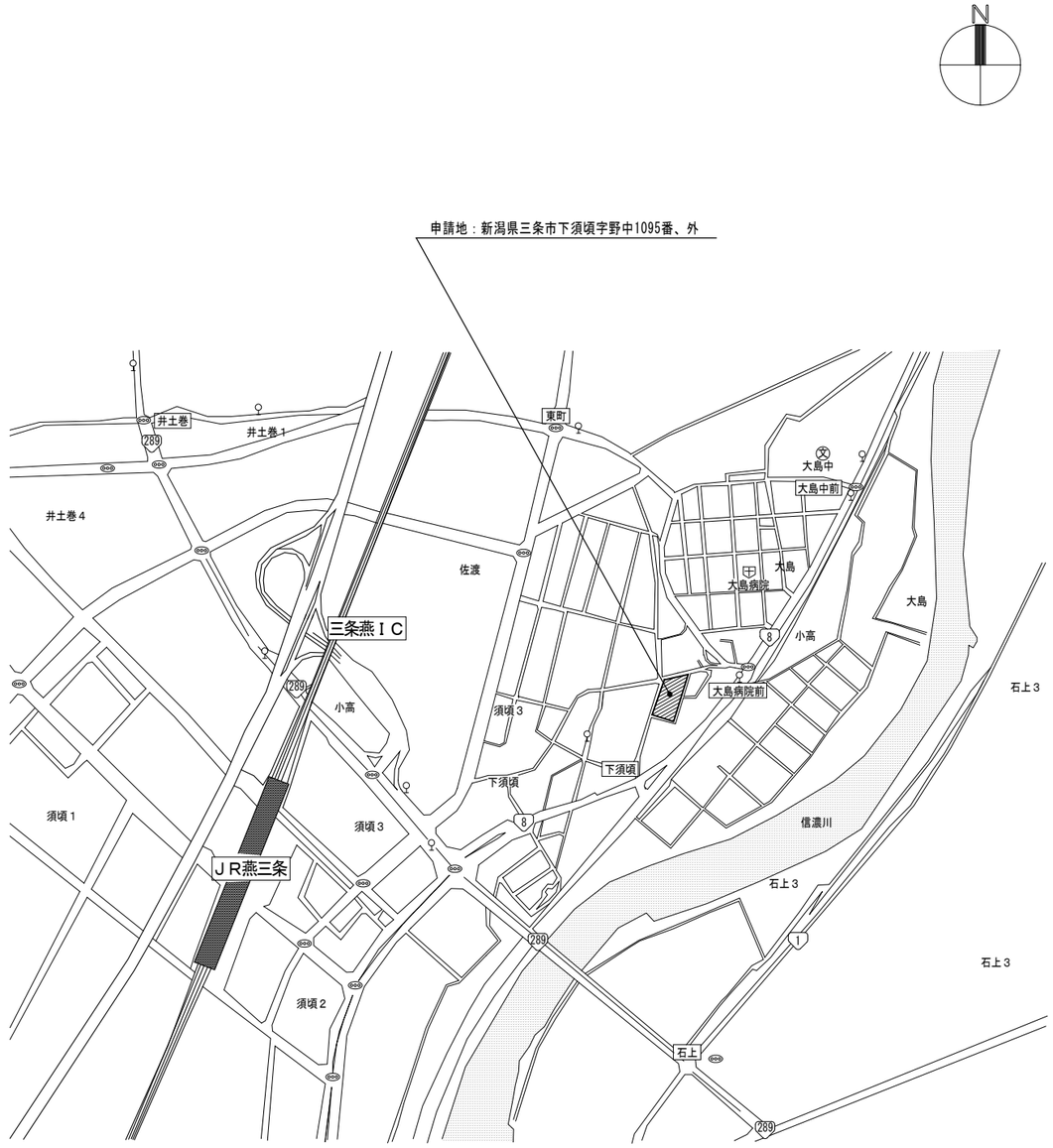
項　目	本事	別途	無	記　事
3－1　機械設備				
暖　房	○			機械設備工事
冷　房	○			
換　気	○			
機械排煙			○	
給水（市水・井水・工水・中水）	○			
給湯（中央・局所）	○			
ガス（都市ガス・プロパン・天然ガス）	○			
屋外排水	○			
屋内排水	○			
消火栓（屋内・屋外）		○		
スプリンクラー設備		○		
浄化槽	○			
消雪設備		○		
3－2　電気設備				
受変電	○			電気設備工事
自家発電		○		
蓄電池		○		
中央監視		○		
照明（常用・非常用）コンセント	○			
動　力	○			
電話（配管・配線・機器）	○			
放送（常用・非常用）	○			
ＴＶ共同監視	○			
インターホン	○			
自動火災報知	○			
煙感知器連動制御			○	

項　目	本事	別途	無	記　事
避雷針・避雷導体			○	電気設備工事
機械警備（配管・配線・機器）			○	
床暖房	○			
太陽光発電設備			○	
3－3　搬送設備				
エレベーター（乗用）			○	
エレベーター（人荷用）			○	
エスカレーター			○	
機械駐車設備			○	
ダムウェーター	○			本体　：建築工事 電源等：電気設備工事
3－4　引込・接続工事の工事負担金				
電力引込		○		
電話局線引込		○		
ガス引込		○		
給水引込		○		
排水接続		○		
4．その他の工事項目　（工事項目　○印）				
4－1　家具・装飾・その他				
家具（造付・移動）	○			
ブラインド		○		タテ型
カーテン		○		
ロールスクリーン			○	
スライディングウォール			○	
案内板	○			
郵便受け	○			
厨房設備	○			機械設備工事

項　目	本事	別途	無	記　事
避難器具	○			
広告塔・看板	○			
タラップ	○			
消火器		○		消火器ケース本工事
4－2　外　構				
敷地造成			○	
擁　壁	○			
排水溝	○			
舗　装	○			
駐車場		○		
門・塀	○			
植　栽	○			
独立看板			○	
4－3　その他				
開発行為（申請・工事）		○		
地中障害物除去工事		○		
既存建物曳家工事			○	
既存遊具移設工事			○	
テナント工事			○	
近隣補償		○		
電波障害補償		○		

5．備　考

案　内　図　non scale



記　事

三条市

STRUCTURE UNITED N.S.K
㈱ S.U 建 築 設 計
代表取締役 角 南 邦 彦
1級建築士事務所、新潟県知事登録（ホ）第2461号
新潟市中央区関新１丁目４番10号　TEL 025(265)6666代

設計１級建築士登録第114189号
角南　邦彦

承認		設計	担当

須頃・大島統合保育所建設　建築本体工事

図名：設計概要書・案内図

設計番号	設計年月日	縮尺
(実)14-04	14.09	NON SCALE

図面番号：A－06

座標求積表

所有者	三条市下須頃1740番地			
	本田佐蔵			
①-1	下須頃字野中	1095	登記名義人	本田佐蔵
地目	登記	畑	登記面積	1147 ㎡
	現況	休耕畑	用地面積	1014.79 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
B35	1975.866	2032.764	19689.352104
B4	1990.435	2032.199	30507.371388
C15	1990.878	2047.742	46838.002766
C19	2013.308	2050.610	10179.228040
B34	1995.842	2003.566	-65234.105394
A82	1980.749	1999.913	-39950.262088

倍面積	2029.586816
面積	1014.7934080
地積	1014.79 ㎡

所有者	三条市下須頃1740番地			
	本田佐蔵			
①-2	下須頃字野中	1095	登記名義人	本田佐蔵
地目	登記	畑	登記面積	1147 ㎡
	現況	休耕畑	用地面積	81.15 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
C7	2014.679	2054.304	45870.554016
C19	2013.308	2050.610	-68806.586610
C15	1990.878	2047.742	-45724.031118
C4	1990.979	2051.273	48822.348673

倍面積	162.302961
面積	81.1514805
地積	81.15 ㎡

所有者	三条市下須頃1740番地			
	本田佐蔵			
①-3	下須頃字野中	1095	登記名義人	本田佐蔵
地目	登記	畑	登記面積	1147 ㎡
	現況	休耕畑	用地面積	31.89 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
B40	2014.651	2054.767	10621.090623
C7	2014.679	2054.304	-49040.345088
C4	1990.979	2051.273	-48529.016634
C5	1991.021	2052.730	38039.139630
C8	2009.510	2055.095	48972.913850

倍面積	63.782381
面積	31.8911905
地積	31.89 ㎡

所有者	三条市下須頃1740番地			
	本田佐蔵			
①-4	下須頃字野中	1095	登記名義人	本田佐蔵
地目	登記	畑	登記面積	1147 ㎡
	現況	休耕畑	用地面積	1.29 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
C8	2009.510	2055.095	-37230.101020
C5	1991.021	2052.730	-37948.819510
C16	1991.023	2052.801	37188.542916
C17	2009.137	2055.118	37992.966466

倍面積	2.588852
面積	1.2944260
地積	1.29 ㎡

所有者	三条市下須頃1740番地			
	本田佐蔵			
①-5	下須頃字野中	1095	登記名義人	本田佐蔵
地目	登記	畑	登記面積	1147 ㎡
	現況	休耕畑	雑地面積	30.87 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
C17	2009.137	2055.118	-201.401564
C16	1991.023	2052.801	-36983.262816
B39	1991.121	2056.223	37246.423422

倍面積	61.759042
面積	30.8795210
地積	30.87 ㎡

雑地

座標求積表

所有者	三条市下須頃1740番地			
	本田佐蔵			
②-1	下須頃字野中	1097-1	登記名義人	本田佐蔵
地目	登記	田	登記面積	1119 ㎡
	現況	休耕田	用地面積	2.89 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
C10	2015.245	2055.828	10980.177348
B40	2014.851	2054.767	-11784.088745
C8	2009.510	2055.095	809.707430

倍面積	5.786033
面積	2.8980165
地積	2.89 ㎡

所有者	三条市下須頃1740番地			
	本田佐蔵			
②-2	下須頃字野中	1097-1	登記名義人	本田佐蔵
地目	登記	田	登記面積	1119 ㎡
	現況	休耕田	用地面積	0.41 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
C18	2015.273	2055.902	12557.449416
C10	2015.245	2055.828	-11847.728764
C8	2009.510	2055.095	-12552.520260
C17	2009.137	2055.118	11843.645034

倍面積	0.8374426
面積	0.4187130
地積	0.41 ㎡

所有者	三条市下須頃1740番地			
	本田佐蔵			
②-3	下須頃字野中	1097-1	登記名義人	本田佐蔵
地目	登記	田	登記面積	1255 ㎡
	現況	休耕田	雑地面積	1121.65 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
C18	2015.273	2055.902	-27641.402390
C17	2009.137	2055.118	-49635.209936
B39	1991.121	2056.223	-35889.316242
B38	1991.683	2075.920	1779.063440
B2	1991.978	2088.756	66520.990850
A315	2023.539	2101.417	69388.789340
B1	2024.998	2100.191	-3925.256979
B42	2031.704	2076.176	50016.041216
B41	2022.582	2075.589	-12243.112859

倍面積	2243.904008
面積	1121.9520040
地積	1121.65 ㎡

残地

座標求積表

所有者	三条市下須頃1740番地			
	本田佐蔵			
④	下須頃字野中	1093	登記名義人	本田佐蔵
地目	登記	田	登記面積	247 ㎡
	現況	畑	用地面積	247.42 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
B6	1975.513	2021.676	27969.887460
B5	1978.817	1999.448	-14565.978680
B6	1968.228	1996.897	-27627.069995
B7	1964.982	2020.318	14718.016630

倍面積	494.855415
面積	247.4277075
地積	247.42 ㎡

座標求積表

所有者	三条市下須頃1740番地			
	本田佐蔵			
⑤	下須頃字野中	1091	登記名義人	本田佐蔵
地目	登記	田	登記面積	396 ㎡
	現況	畑	用地面積	400.13 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
B7	1964.982	2020.318	39299.225736
B6	1968.228	1996.897	-25288.703608
B44	1952.318	1993.065	-38769.100380
B10	1948.776	2018.228	25558.839392

倍面積	800.261140
面積	400.1305700
地積	400.13 ㎡

座標求積表

所有者	三条市下須頃1572番地			
	熊倉 浩			
③-1	下須頃字野中	1096-1	登記名義人	熊倉 浩
地目	登記	畑	登記面積	634 ㎡
	現況	畑	用地面積	223.80 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
C15	1990.878	2047.742	33734.501708
B4	1990.435	2032.199	-30507.371388
B35	1975.866	2032.764	-33487.754136
C13	1973.961	2045.579	30708.231948

倍面積	447.608132
面積	223.8040660
地積	223.80 ㎡

所有者	三条市下須頃1572番地			
	熊倉 浩			
③-2	下須頃字野中	1096-1	登記名義人	熊倉 浩
地目	登記	畑	登記面積	634 ㎡
	現況	畑	用地面積	59.13 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
C4	1990.979	2051.273	34040.875435
C15	1990.878	2047.742	-34848.473356
C13	1973.961	2045.579	-34609.151101
B3	1973.959	2040.591	658.680302
C1	1974.283	2049.138	34876.328760

倍面積	118.260040
面積	59.1300200
地積	59.13 ㎡

所有者	三条市下須頃1572番地			
	熊倉 浩			
③-3	下須頃字野中	1096-1	登記名義人	熊倉 浩
地目	登記	畑	登記面積	634 ㎡
	現況	畑	用地面積	24.17 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
C5	1991.021	2052.730	32997.314260
C4	1990.979	2051.273	-34334.097474
C1	1974.283	2049.138	-33937.823556
C2	1974.417	2050.607	34323.059966

倍面積	48.343196
面積	24.1715980
地積	24.17 ㎡

所有者	三条市下須頃1572番地			
	熊倉 浩			
③-4	下須頃字野中	1096-1	登記名義人	熊倉 浩
地目	登記	畑	登記面積	634 ㎡
	現況	畑	用地面積	1.17 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
C16	1991.023	2052.801	34072.390998
C5	1991.021	2052.730	-34087.624380
C2	1974.417	2050.607	-34035.974986
C14	1974.423	2050.679	34053.575474

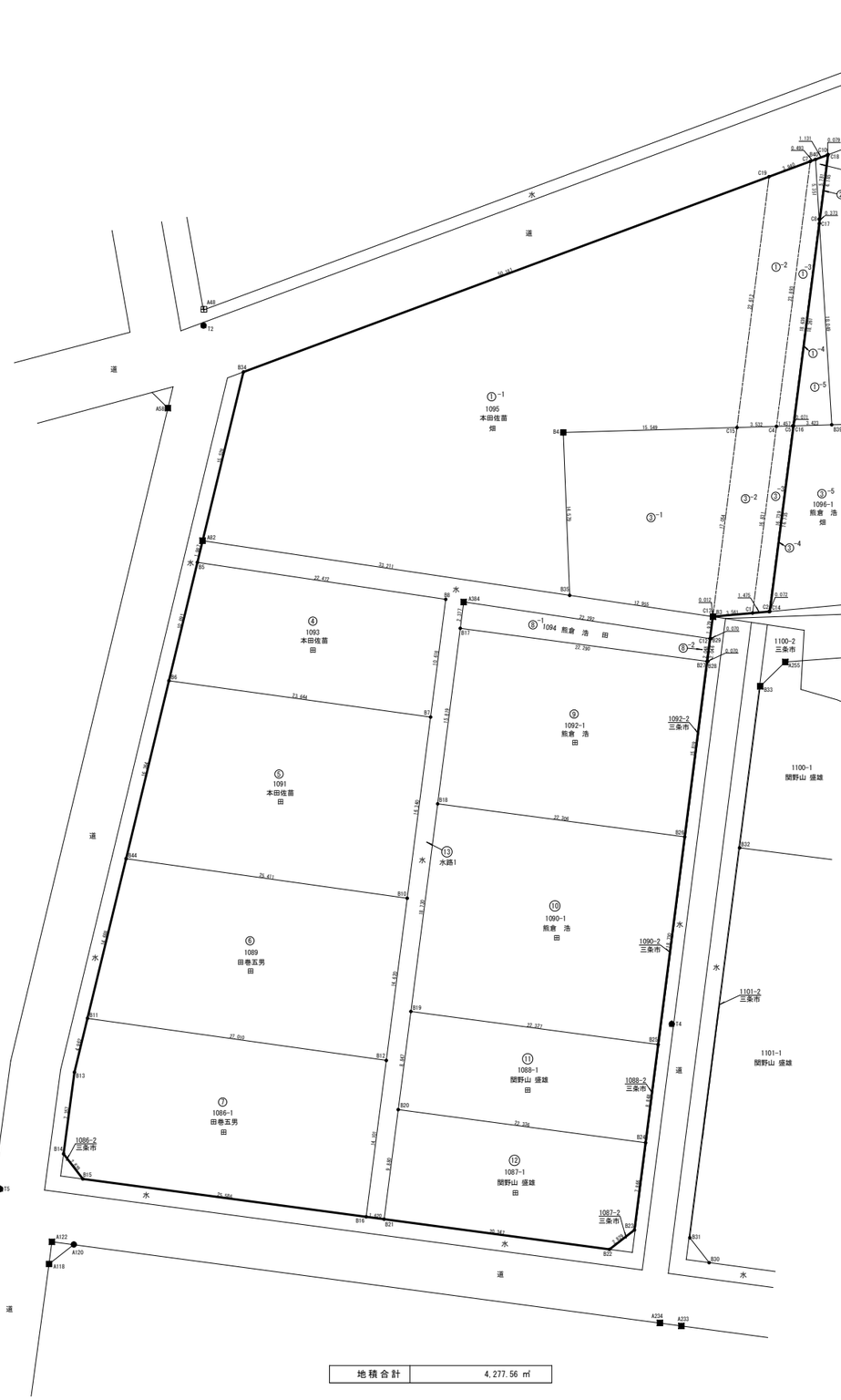
倍面積	2.3571016
面積	1.1785530
地積	1.17 ㎡

所有者	三条市下須頃1572番地			
	熊倉 浩			
③-5	下須頃字野中	1096-1	登記名義人	熊倉 浩
地目	登記	畑	登記面積	634 ㎡
	現況	雑	雑地面積	338.21 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
B38	1991.683	2075.920	29299.179640
B39	1991.121	2056.223	-1357.107180
C16	1991.023	2052.801	-34277.671098
C14	1974.423	2050.679	-29960.420190
B36	1974.413	2072.509	5255.882824
B37	1976.959	2070.502	31816.565540

倍面積	676.428936
面積	338.2784420
地積	338.21 ㎡

雑地



地積合計	4,277.56 ㎡

座標求積表

所有者	三条市下須頃1572番地			
	熊倉 浩			
②-1	下須頃字野中	1094	登記名義人	熊倉 浩
地目	登記	田	登記面積	49 ㎡
	現況	休耕田	用地面積	49.32 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
A384	1975.274	2023.278	1859.392482
B17	1972.916	2022.974	-10739.968966
B27	1969.965	2045.068	-1879.417492
C12	1971.997	2043.328	10858.646352

倍面積	98.652376
面積	49.3261880
地積	49.32 ㎡

所有者	三条市下須頃1572番地			
	熊倉 浩			
②-2	下須頃字野中	1094	登記名義人	熊倉 浩
地目	登記	田	登記面積	49 ㎡
	現況	休耕田	雑地面積	0.14 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
B29	1971.986	2043.397	4174.655277
C12	1971.997	2043.328	-4133.607888
B27	1969.965	2045.068	-4173.983788
B28	1969.956	2045.137	4133.221877

倍面積	2.785478
面積	0.7942390
地積	0.14 ㎡

残地

座標求積表

所有者	三条市下須頃1546番地			
	田巻五男			
⑥	下須頃字野中	1089	登記名義人	田巻五男
地目	登記	畑	登記面積	383 ㎡
	現況	畑	用地面積	383.17 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
B10	1948.776	2018.228	36412.869576
B44	1952.318	1993.065	-21395.552775
B11	1938.041	1989.611	-35896.561662
B12	1934.276	2016.358	21645.603130

倍面積	766.358269
面積	383.1791345
地積	383.17 ㎡

座標求積表

所有者	三条市下須頃1572番地			
	熊倉 浩			
③	下須頃字野中	1092-1	登記名義人	熊倉 浩
地目	登記	田	登記面積	352 ㎡
	現況	休耕田	用地面積	352.75 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
B17	1972.916	2022.974	-25770.665786
B18	1957.226	2020.951	-37676.589493
B26	1954.273	2043.061	26026.554079
B27	1969.965	2045.068	38126.202724

倍面積	705.501524
面積	352.7507620
地積	352.75 ㎡

座標求積表

所有者	三条市下須頃1546番地			
	田巻五男			
⑦	下須頃字野中	1086-1	登記名義人	田巻五男
地目	登記	田	登記面積	388 ㎡
	現況	畑	用地面積	388.01 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
B12	1934.276	2016.358	35792.370958
B11	1938.041	1989.611	-2106.998049
B13	1933.217	1988.445	-24093.988065
B14	1925.924	1987.474	-18960.501960
B15	1923.677	1989.193	-11207.113382
B16	1920.290	2014.554	21352.257846

倍面積	776.027268
面積	388.0136340
地積	388.01 ㎡

座標求積表

所有者	三条市下須頃1572番地			
	熊倉 浩			
⑧	下須頃字野中	1090-1	登記名義人	熊倉 浩
地目	登記	田	登記面積	418 ㎡
	現況	休耕田	用地面積	418.00 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
B26	1954.273	2043.061	43991.189452
B18	1957.226	2020.951	-31575.338424
B19	1938.649	2018.555	-43463.526290
B25	1935.694	2040.686	31883.678064

倍面積	836.002832
面積	418.0014160
地積	418.00 ㎡

座標求積表

所有者	三条市下須頃1570番地			
	関野山 盛雄			
①	下須頃字野中	1098-1	登記名義人	関野山 盛雄
地目	登記	田	登記面積	197 ㎡
	現況	休耕田	用地面積	197.59 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
B25	1935.694	2040.686	23941.328152
B19	1938.649	2018.555	-11747.990100
B20	1929.874	2017.423	-23668.406636
B24	1926.917	2039.563	11870.256660

倍面積	395.188076
面積	197.5940380
地積	197.59 ㎡

座標求積表

所有者	三条市下須頃1570番地			
	関野山 盛雄			
①	下須頃字野中	1098-1	登記名義人	関野山 盛雄
地目	登記	田	登記面積	218 ㎡
	現況	休耕田	用地面積	218.31 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
B24	1926.917	2039.563	21945.697880
B20	1929.874	2017.423	-13803.208166
B21	1920.075	2016.160	-25185.870720
B23	1917.382	2036.328	-1956.911208
B23	1919.114	2038.566	19437.726810

倍面積	437.434596
面積	218.7172980
地積	218.71 ㎡

座標求積表

所有者	三条市			
⑨	下須頃字野中	水路1	登記名義人	
地目	登記		登記面積	㎡
	現況	用悪水路	用地面積	181.77 ㎡

測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn
A82	1980.749	1999.913	5901.743263
B5	1978.817	1999.448	-10469.109728
B8	1975.513	2021.676	-27969.887460
B7	1964.982	2020.318	-54017.242366
B10	1948.776	2018.228	-61971.708968
B12	1934.276	2016.358	-57437.973988
B16	1920.290	2014.554	-28608.681354
B21	1920.075	2016.160	19322.877440
B20	1929.874	2017.423	37471.614802
B19	1938.649	2018.555	55211.516360
B18	1957.226	2020.951	69251.927917
B17	1972.916	2022.974	36510.634752
A284	1975.274	2023.278	-1859.392482
C12	1971.997	2045.328	-2685.515664
C13	1973.961	2045.579	7914.345151
B35	1975.866	2032.764	13798.402032

倍面積	363.549707
面積	181.7748535
地積	181.77 ㎡

法定外公共物

凡例

■	コンクリート杭
■	プラスチック杭
⊕	金属鋲
■	金属プレート
○	木杭

基準点の座標値

点名	X座標	Y座標	標識
T1	2024.745	2088.711	金属鋲
T2	2000.000	2000.000	金属鋲
T3	1974.804	2075.281	金属鋲
T4	1937.533	2041.902	木杭
T5	1922.777	1981.799	金属鋲

測地系	任意座標系
座標系	任意座標
測量年月日	平成25年6月28日

記事

三条市

STRUCTURE UNITED N.S.K
㈱ S.U 建築設計
代表取締役 角南 邦彦
1級建築士事務所、新潟県知事登録（ホ）第2461号
新潟市中央区関新1丁目4番10号 TEL 025(265)6666代

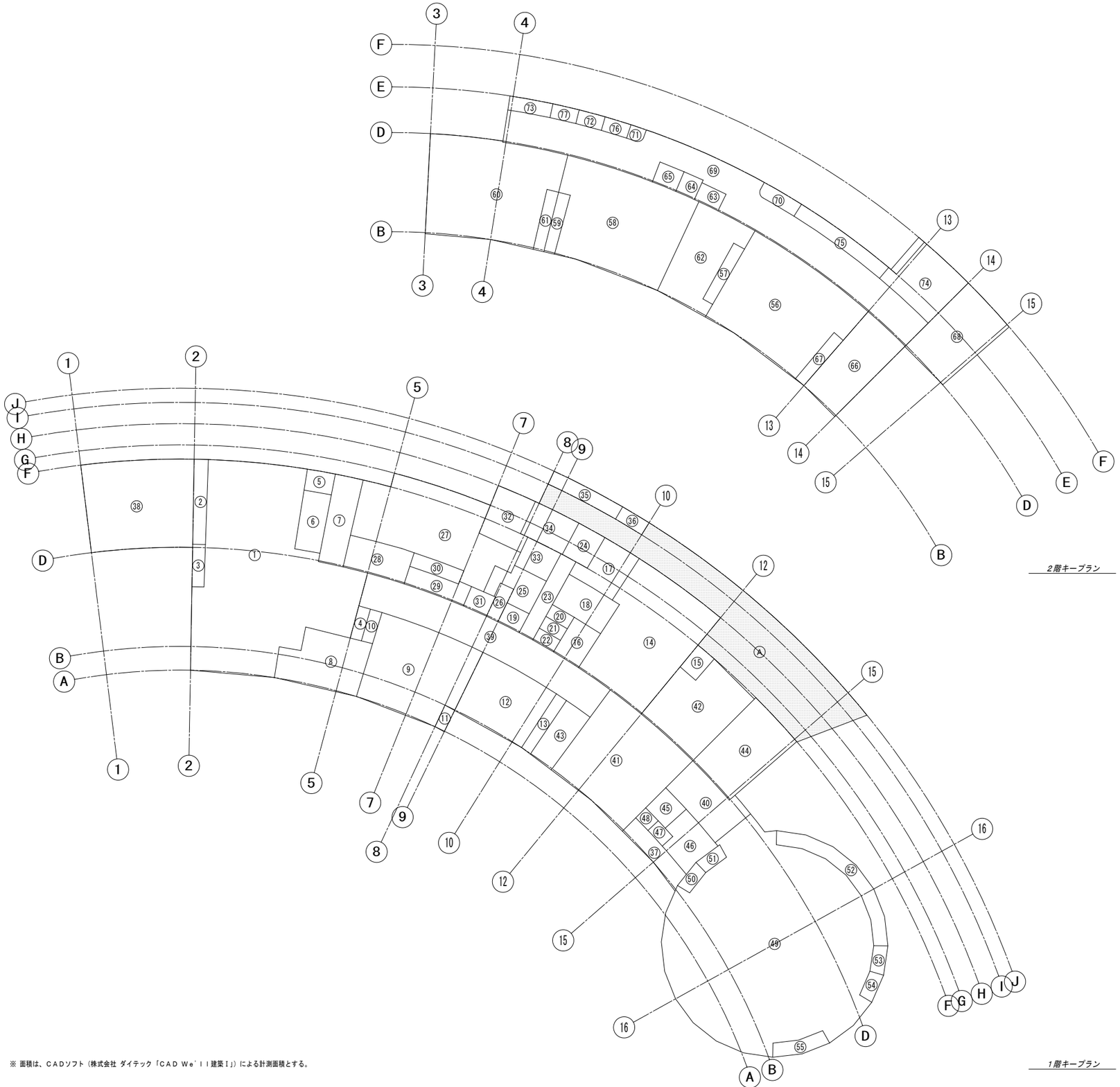
設計1級建築士登録第114189号
角南 邦彦

承認		設計	担当

須頃・大島統合保育所建設 建築本体工事

図名：敷地面積表

設計番号	設計年月日	縮尺	図面番号
(実)14-04	14.09	（A1）S=1:250 （A3）S=1:500	A−07



※ 面積は、CADソフト（株式会社 ダイテック「CAD We'll 建築Ⅰj）による計測面積とする。

階		符号	室名	床面積 (㎡)
1階	未満児ゾーン	①	0・1歳児保育室（タタミスペース含）	124.129
		②	同上_(収納1)／_(収納2)	5.706
		③	同上_(収納3)	2.617
		④	同上_(収納4)	1.947
		⑤	オムツ処理室	2.971
		⑥	沐浴室	7.901
		⑦	調乳室	11.950
		⑧	未満児WC	21.748
		⑨	2歳児保育室	43.629
		⑩	同上_(収納1)	1.924
		⑪	同上_(収納2)	1.268
		⑫	多目的室	26.123
		⑬	同上_(収納)	3.690
	管理ゾーン	⑭	職員室	54.950
		⑮	医務室	2.954
		⑯	相談室	6.092
		⑰	休憩室	10.517
		⑱	女子更衣室	9.944
		⑲	男子更衣室	2.554
		⑳	WWC1	1.682
		㉑	WWC2	1.650
		㉒	MWC	1.619
		㉓	通路	7.235
		㉔	職員玄関	5.126
		㉕	調理員休憩室	7.735
		㉖	同上_(WC)	2.439
		㉗	調理室	50.812
		㉘	洗浄室	10.566
		㉙	配膳室	6.061
		㉚	配膳棚	3.699
		㉛	DW(ダムウェーター)	2.705
		㉜	下処理室	10.807
		㉝	食品庫	5.636
		㉞	検収室	8.432
		㉟	ゴミ置場	5.409
		㊱	LPG置場	2.164
	その他	㊲	外用倉庫	7.043
		㊳	園バス車庫	47.263
	共用ゾーン	㊴	廊下1	44.811
		㊵	廊下2	15.366
		㊶	多目的ひろば	50.074
		㊷	玄関ホール	29.523
		㊸	教材庫	8.963
		㊹	階段下倉庫	25.316
		㊺	マルチWC	4.080
		㊻	WC	9.225
		㊼	脱衣室	1.506
		㊽	US(ユニットシャワー)	1.255
	遊戯室	㊾	遊戯室	178.168
		㊿	同上_(収納1)	1.941
		(51)	同上_(収納2)	1.941
		(52)	同上_(収納3)～_(収納8)	11.647
		(53)	同上_(収納9)	1.941
		(54)	同上_(収納10)	1.941
		(55)	同上_(収納11)／_(収納12)	3.882
2階	以上児ゾーン	(56)	3歳児保育室	60.559
		(57)	同上_(収納1)／_(収納2)	3.727
		(58)	4歳児保育室	60.507
		(59)	同上_(収納1)／_(収納2)	3.494
		(60)	5歳児保育室	60.976
		(61)	同上_(収納1)／_(収納2)	3.504
		(62)	WC	25.402
		(63)	シャワー室	2.426
		(64)	DW(ダムウェーター)	2.178
		(65)	前室	2.720
	共用ゾーン	(66)	多目的室	23.283
		(67)	同上_(収納1)／_(収納2)	3.442
		(68)	階段	25.307
		(69)	廊下	77.964
		(70)	デン1	2.972
		(71)	デン2	1.088
		(72)	デン3	1.885
		(73)	デン4	3.052
	その他	(74)	倉庫	17.113
		(75)	収納1～収納4	7.538
		(76)	収納5	1.885
		(77)	収納6	1.885
		(78)	(PS)	1.530
		Ⓐ	玄関（+バックヤード）ポーチ	87.098
2階床面積 計			⑯ ～ (78) = 394.437	394.43
1階床面積 計			① ～ (55) = 922.277	922.27
延床面積				1,316.70
建築面積			1階床面積 + Ⓐ	1,009.36

記事		三条市	STRUCTURE UNITED N.S.K (株) S.U 建築設計 代表取締役 角南 邦彦 1級建築士事務所、新潟県知事登録（ホ）第2461号 新潟市中央区関新1丁目4番10号 TEL 025(265)6666代	設計1級建築士登録第114189号 角南 邦彦 承認 / 設計 / 担当

須頃・大島統合保育所建設 建築本体工事			図面番号
図名 建物面積表			A－08
設計番号 (実)14-04	設計年月日 14.09	縮尺 (A1) S=1:150 (A3) S=1:300	

外 部 仕 上 表

項　　目	記　　号	仕　　様	参考製品（同等品）
1．屋　　根	R－1	平　面　　仕　上　　特定化学物質無配合環境対応型ー成分形ウレタン塗膜防水　　X－1工法　　JIS A6021	
		下　地　　コンクリート　金ゴテ押え	
	R－2	立上り　　仕　上　　特定化学物質無配合環境対応型ー成分形ウレタン塗膜防水　　X－2工法　　JIS A6021	
		下　地　　コンクリート打放し　補修	
2．屋根付属物		笠　　木　　アルミ既製品　（シルバー艶消し）　W=225	
		水　　切　　アルミ既製品　（シルバー艶消し）　D=30	
		ルーフドレン　　鋳鉄製（横引型・縦引型・中継型）	
		ＥＸＰ.Ｊ　　アルミ製　ＥＸＰ.Ｊカバー（既製品）（シルバー艶消し）　　屋根＋外壁納まり（クリアランス100㎜）	
3．軒　　天	ＯＣ－1	仕　上　　防水形複層塗材Ｅ吹付　凹凸模様	
		下　地　　コンクリート打放し　補修	
	ＯＣ－2	仕　上　　ＥＰ塗	
		下　地　　ケイカル板　t=6（耐風仕様 ＬＧＳ下地）	
4．外　　壁	OW－1	仕　上　　防水形複層塗材Ｅ吹付　凹凸模様（トップコート耐候性１種／水性シリコン樹脂性）　　JIS A6909	
		下　地　　コンクリート打放し　補修	
	OW－2	仕　上　　アルミパネル　t＝2.0　（ロックウール　t＝30　吹付）	
		下　地　　鉄骨胴縁（Ｃ－100×50×20×2.3）	
5．外壁付属物		竪　樋　　その他　　硬質カラー塩ビパイプ φ100　　支持金物：ＳＵＳ製@1,200	
		Ａ･Ｆ･Ｇ通り　　アルミ製　φ114（シルバー艶消し）　支持金物@3,000 （ハンドレスタイプ）	
		遊戯室　　アルミ製　φ165（シルバー艶消し）　支持金物@3,000 （ハンドレスタイプ）	
		水　切　　ポーチ　　アルミ切板 t=3.0　曲加工（シルバー艶消し）	
		見　切　　ポーチ・テラス軒天　　アルミ製　L-40×40	
		その他　　ＥＸＰ.Ｊ　　アルミ製　ＥＸＰ.Ｊカバー（既製品）（シルバー艶消し）　外壁コーナー納まり（クリアランス100㎜）	
		タラップ　　ステンレス製	
6．地　　覆	ＯＴ	仕　上　　防水形複層塗材Ｅ吹付　凹凸模様（トップコート耐候性１種／水性シリコン樹脂性）　　JIS A6909	
		下　地　　コンクリート打放し　補修	
7．開　口　部		アルミ製建具　　シルバー（艶消し）　複層ガラス	
		スチール製建具　　フッ素樹脂焼付塗装	
8．断熱・防湿他		屋根スラブ下　　現場発泡ウレタン　t=40　吹付	
		外壁より１ｍの範囲の２階スラブ下	
		上記梁ならびに外壁室内側 および外壁に接する柱　　現場発泡ウレタン　t=25　吹付	
		1階スラブ下　　ポリスチレンフォーム　t=25 敷込　　ポリエチレンシート　t=0.15 敷	
		配管ピット内天井　　ポリスチレンフォーム　t=25 打込	
		配管ピット床下　　ポリエチレンシート　t=0.15 敷	ﾊﾞﾝﾃﾞｯｸｽ　S+P工法
		配管ピット壁・床　　無機質浸透性塗布防水	

項　　目	記　　号	仕　　様	参考製品（同等品）
9．バルコニー	R－3	床　　仕　上　　特定化学物質無配合環境対応型ー成分形ウレタン塗膜防水　Ｘ－2工法　表層無機質仕上　JIS A6021	
		下　地　　床：コンクリート金ゴテ押え　／　立上り：コンクリート打放し　補修	
		ルーフドレン　　鋳鉄製（縦引型・横引型・中継型）	
		手すり　　スチールパイプ（溶融亜鉛メッキ）　H=1,200	
		その他　　避難すべり台 屋外階段　　地上部：メッシュフェンス（基礎共）H=1,200　　両開き門扉 H=1,200 W=1,600（基礎共）	
		目隠し壁　　仕　上　　防水形複層塗材Ｅ吹付　凹凸模様（トップコート耐候性１種／水性シリコン樹脂性）　　JIS A6909	
		下　地　　押出成形セメント板（フラットパネル　t=60／リブパネル　t=75）	
		その他　　ハト小屋　　機械基礎	
１０．機械置場			
１１．玄関ポーチ		フェンス　　緑化フェンス（基礎共）　H=1,200	四国化成　ｸﾞﾘｰﾝｼｪｰﾄﾞ　ﾌｪﾝｽﾀｲﾌﾟ
フロントコート		アルミ製門扉（基礎共）H=1,200：両開き W=1,600 ／ 片開き W=900	四国化成　ｸﾞﾚﾃﾞｨ門扉　９型
		舗　装　　平　面　　コンクリート（t＝150）刷毛引仕上　　砕石　t=150	
		ボーダー　　コンクリート（t＝150）金ゴテ仕上　　砕石　t=150	
		平　面　　カラーコンクリート（t＝150）仕上　　砕石　t=150	
		目地切　　エラスタイト　W=20	
１２．外　　構		未満児用テラス　　ゴムチップ舗装　t=10（下地：コンクリートt＝150　金ゴテ押え）　　ゴムチップコーナーL-50×50×10	マキノ企画
		緑化フェンス（基礎共）　H=1,200	四国化成　ｸﾞﾘｰﾝｼｪｰﾄﾞ　ﾌｪﾝｽﾀｲﾌﾟ
		スチールメッシュ門扉（両開き）H=1,200　W=1,600 （基礎共）　　足洗い場	
		テラス　　コンクリート（t＝150）金ゴテ仕上　　足洗い場	
		（プール置場）　　ゴムチップ舗装　t=10（下地：コンクリートt＝150　金ゴテ押え）　　ゴムチップコーナーL-50×50×10	マキノ企画
		（プール収納庫）　　躯体天端：特定化学物質無配合環境対応型ー成分ウレタン塗膜防水　Ｘ－2工法　表層無機質仕上　JIS A6021	
		築　　山：芝張り	
		遊戯室外部　　土留め壁　　すり付け盛土（芝張り）	
		スチールメッシュフェンス（基礎共）Ｈ＝1,200　　片開き門扉 H=1,200　Ｗ=900（基礎共）	
		サービスアプローチ　　舗　装　　コンクリート（t＝150）刷毛引仕上　　砕石 t＝150	
		排　水　　VS300　　集水桝（2ヶ所）	
		鉄骨梁　　ロックウール吹付　ｔ＝25　　FP060BM-9408	
耐　火　仕　様		アルミパネル　　〃　　ｔ＝30　　FP060NE-9305	
（耐火1時間）			

記事

凡例

薄付け仕上塗材塁
- 合成樹脂エマルション系　外装薄塗材Ｅ
- セメント系　外装薄塗材Ｃ
- 合成樹脂エマルション系　内装薄塗材Ｅ
- セメント系　内装薄塗材Ｃ
- 合成樹脂エマルション系　内装薄塗材Ｅ
- けい酸質系　内装薄塗材Ｓｉ

厚付け仕上塗材塁
- セメント系　外装厚塗材Ｃ
- 合成樹脂エマルション系　外装厚塗材Ｅ

複層仕上塗材塁
- ポリマーセメント系　複層塗材ＣＥ
- 合成樹脂エマルション系　複層塗材Ｅ
- 合成樹脂溶液系　複層塗材ＲＳ
- 反応硬化形合成樹脂エマルション系　複層塗材ＲＥ
- けい酸質系　複層塗材Ｓｉ

三条市

STRUCTURE UNITED N.S.K
㈱ S.U 建築設計
代表取締役　角南 邦彦
1級建築士事務所、新潟県知事登録（ホ）第2461号
新潟市中央区関新１丁目４番10号　TEL 025(265)6666㈹

設計１級建築士登録第114189号　角南 邦彦

承認		設計	担当

工事名称：須頃・大島統合保育所　建築本体工事

図名：外部仕上表

設計番号	設計年月日	縮尺
(実)14-04	14.09	NON SCALE

図面番号：A－09

階	室名	告示1436号適用	床高	床暖房	不燃・準不燃認定番号 / 天井高 / 仕上厚	床 1 豆砂利洗出し t=30	床 2 天然木化粧複合フローリング t=12	床 3 タタミ（縁なし） 防湿シート下地 t=50	床 4 長尺ビニル床シート t=2.0	床 5 エポキシ樹脂塗床（防滑仕上）	床 6 防塵塗装	床 7 無垢フローリング	床 8 無機質浸透性塗布防水	床 9	巾木 1 木製巾木 H=60	巾木 2 タタミ寄せ	巾木 3 雑巾摺	巾木 4 ビニル床シート立上 H=100	巾木 5 エポキシ樹脂塗床立上 H=100	巾木 6	巾木 7
1	1 ０・１歳児保育室		±0	●	2,600		2 A								1						
	（タタミスペース）		±0		2,600			3 A								2					
	2 （収納１）/（収納２）	4号ーハ（2）	±0		2,600				4 B								3				
	3 （収納３）	4号ーハ（2）	±0		2,600				4 B								3				
	4 （収納４）	4号ーハ（2）	±0		2,600				4 B								3				
	5 オムツ処理室	4号ーハ（2）	-100		2,700				4 C									4			
	6 沐浴室	4号ーハ（2）	±0		2,600				4 B									4			
	7 調乳室		±0		2,600				4 C									4			
	8 未満児ＷＣ		±0		2,600				4 B									4			
	9 ２歳児保育室		±0	●	2,600		2 A								1						
	10 （収納１）	4号ーハ（2）	±0		2,600				4 B								3				
	11 （収納２）	4号ーハ（2）	±0		2,600				4 B								3				
	12 多目的室		±0		2,600		2 A								1						
	13 （収納）	4号ーハ（2）	±0		2,600				4 B								3				
1	14 職員室	4号ーハ（4）	±0		2,600		2 A								1						
	15 医務室		±0		2,600		2 A								1						
	16 相談室	4号ーハ（4）	±0		2,600		2 A								1						
	17 休憩室		±0		2,600		2 A	3 A								2					
	18 女子更衣室	4号ーハ（2）	±0		2,600				4 B									4			
	19 男子更衣室	4号ーハ（2）	±0		2,600				4 B									4			
	20 ＷＷＣ１	4号ーハ（2）	±0		2,600				4 B									4			
	21 ＷＷＣ２	4号ーハ（2）	±0		2,600				4 B									4			
	22 ＭＷＣ	4号ーハ（2）	±0		2,600				4 B									4			
	23 通 路		±0		2,600		2 A									1					
	24 職員玄関		±0 -100		1FL+2,600		2 A		4 C							1		4			
	25 調理員休憩室	4号ーハ（4）	±0 +50		1FL+2,600		2 A	3 A	4 C								3	4			
	26 （ＷＣ）	4号ーハ（2）	±0		2,600				4 C									4			
	27 調理室	4号ーハ（4）	±0		2,700					5 C									5		
	28 洗浄室	4号ーハ（4）	±0～-30（水勾配）		2,600					5 C									5		
	29 配膳室	4号ーハ（2）	±0		2,600				4 C									4			
	30 配膳棚	4号ーハ（2）	±0		2,600				4 C	配膳車収納床部								4			
	31 ＤＷ												8 C	立上り壁共					5 A・C		
	32 下処理室		±0～-30（水勾配）		2,700					5 C									5		
	33 食品庫	4号ーハ（2）	±0		2,600					5 C									5		
	34 検収室		±0		1FL+2,600					5 C									5		
	35 ゴミ置場	4号ーハ（2）	-100		直 天						6 C										
	36 ＬＰＧ置場	4号ーハ（2）	-100		直 天						6 C										
1	37 外用倉庫		±0		直 天						6 C										
（倉）	38 園バス車庫		FL-400 ～-500		直 天						6 C										

階	室名	腰壁 1 シナ合板（目透し貼） t=4.0	腰壁 2 化粧ケイカル板 t=6.0	腰壁 3 ビニールクロス	腰壁 4	腰壁 5	壁 1 シナ合板（目透し貼） t=4.0	壁 2 化粧ケイカル板 t=6.0	壁 3 エコクロス	壁 4 ＳＵＳ板 t=0.4	壁 5 素地	壁 6 コンクリート打放しの上 保護塗装	壁 7 有孔シナ合板（目透し貼）（寒冷紗裏貼） t=5.5	壁 8 ビニールクロス	壁 9 ＥＰ塗	壁 10	壁 11
1	1 ０・１歳児保育室	1 A・B					1 A・B		3 A・B	FL+2,025より上部							
	（タタミスペース）	1 B					1 B		3 B	FL+2,025より上部							
	2 （収納１）/（収納２）								3 B								
	3 （収納３）								3 B								
	4 （収納４）								3 A・B								
	5 オムツ処理室								3 A・B								
	6 沐浴室		2 A・C											8 A・C			
	7 調乳室						2 A・C										
	8 未満児ＷＣ		2 A・C											8 A・C			
	9 ２歳児保育室	1 A・B					1 A・B		3 A・B	FL+2,025より上部							
	10 （収納１）								3 A・B								
	11 （収納２）								3 B								
	12 多目的室	1 A・B					1 A・B		3 A・B	FL+2,025より上部							
	13 （収納）								3 A・B								
1	14 職員室								3 A・B								
	15 医務室						1 A・B		3 A・B	FL+2,025より上部							
	16 相談室								3 A・B								
	17 休憩室								3 A・B								
	18 女子更衣室								3 A・B								
	19 男子更衣室								3 A・B								
	20 ＷＷＣ１						2 C							1 C			
	21 ＷＷＣ２						2 C							1 C			
	22 ＭＷＣ						2 A・C							1 C			
	23 通 路								3 A・B					1 C			
	24 職員玄関								3 A・B					1 C			
	25 調理員休憩室								3 A・B								
	26 （ＷＣ）						2 A・C										
	27 調理室									4 A・C					3 B		
	28 洗浄室									4 A・C					3 B		
	29 配膳室						2 A・C								3 B		
	30 配膳棚									4 C					3 B		
	31 ＤＷ										5 A・C						
	32 下処理室									4 A・C					3 B		
	33 食品庫									4 A・C					3 B		
	34 検収室									4 A・C					3 B		
	35 ゴミ置場										5 D				4 D		
	36 ＬＰＧ置場										5 D				4 D		
1	37 外用倉庫										5 A・B				4 D		
（倉）	38 園バス車庫										5 D			9 E	3 B	4 D	

階	室名	天井 1 ＤＲ（直貼） t=9.0	天井 2 ＧＢ-Ｄ（下） t=9.5	天井 3 ＥＰ塗	天井 4 素地	天井 5 ビニールクロス	天井 6	天井 7	天井 8	廻縁 1 塩ビ製見切（目透し）	廻縁 2	廻縁 3	廻縁 4
1	1 ０・１歳児保育室	1 C				5 A				1			
	（タタミスペース）	1 C				5 A				1			
	2 （収納１）/（収納２）		2 C							1			
	3 （収納３）		2 C							1			
	4 （収納４）		2 C							1			
	5 オムツ処理室		2 C							1			
	6 沐浴室			3 B						1			
	7 調乳室			3 B						1			
	8 未満児ＷＣ	1 C								1			
	9 ２歳児保育室	1 C				5 A				1			
	10 （収納１）		2 C							1			
	11 （収納２）		2 C							1			
	12 多目的室	1 C				5 A				1			
	13 （収納）		2 C							1			
1	14 職員室	1 C				5 A				1			
	15 医務室	1 C				5 A				1			
	16 相談室	1 C								1			
	17 休憩室		2 C			5 A				1			
	18 女子更衣室		2 C							1			
	19 男子更衣室		2 C							1			
	20 ＷＷＣ１	1 C								1			
	21 ＷＷＣ２	1 C								1			
	22 ＭＷＣ	1 C								1			
	23 通 路	1 C								1			
	24 職員玄関	1 C								1			
	25 調理員休憩室		2 C							1			
	26 （ＷＣ）		2 C							1			
	27 調理室			3 B						1			
	28 洗浄室			3 B						1			
	29 配膳室			3 B						1			
	30 配膳棚			3 B						1			
	31 ＤＷ												
	32 下処理室			3 B						1			
	33 食品庫			3 B						1			
	34 検収室			3 B						1			
	35 ゴミ置場				4 D								
	36 ＬＰＧ置場				4 D								
1	37 外用倉庫				4 D								
（倉）	38 園バス車庫			3 B	4 D								

階	室名	備考	その他	別途工事	CB・BB	B・V・R・C・RS
1	1 ０・１歳児保育室	腰見切(見付25)木製 UC　壁見切(見付25)木製 UC　ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｯﾌﾟ:ﾒﾗﾐﾝ化粧板 流し仕切板(t=40)木製 UC　化粧鏡(木製枠)	ＴＰ			C
	（タタミスペース）	腰見切(見付25)木製 UC　壁見切(見付25)木製 UC				C
	2 （収納１）/（収納２）	中段　枕棚				
	3 （収納３）	中段　枕棚				
	4 （収納４）	中段　枕棚				
	5 オムツ処理室		ＦＰ600			
	6 沐浴室	ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｯﾌﾟ:ﾒﾗﾐﾝ化粧板　腰見切(見付25)木製 UC　壁見切(見付25)木製 UC	ＴＰ			
	7 調乳室	ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｯﾌﾟ:SUS板	ＴＰ			V
	8 未満児ＷＣ	ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｯﾌﾟ:ﾒﾗﾐﾝ化粧板　化粧鏡(木製枠)　壁見切(見付25)木製 UC	FP750/600・ＴＰ			
	9 ２歳児保育室	腰見切(見付25)木製 UC　壁見切(見付25)木製 UC　ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｯﾌﾟ:ﾒﾗﾐﾝ化粧板 流し仕切板(t=40)木製 UC　化粧鏡(木製枠)	ＴＰ			C
	10 （収納１）	中段　枕棚				
	11 （収納２）	中段　枕棚				
	12 多目的室	腰見切(見付25)木製 UC　壁見切(見付25)木製 UC　ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｯﾌﾟ:ﾒﾗﾐﾝ化粧板 流し仕切板(t=40)木製 UC　化粧鏡(木製枠)	ＴＰ			
	13 （収納）	中段　枕棚				
1	14 職員室	ﾐﾆｷｯﾁﾝ(既製品 L=1,200)	ＴＰ			V
	15 医務室	壁見切(見付25)木製 UC				V
	16 相談室		FP750/600			
	17 休憩室		ＴＰ			V
	18 女子更衣室					
	19 男子更衣室					
	20 ＷＷＣ１	ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｯﾌﾟ:ﾒﾗﾐﾝ化粧板				
	21 ＷＷＣ２	ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｯﾌﾟ:ﾒﾗﾐﾝ化粧板				
	22 ＭＷＣ	ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｯﾌﾟ:ﾒﾗﾐﾝ化粧板				
	23 通 路		FP750/600・ＴＰ			
	24 職員玄関	上り框:SUS製	FP750/600			
	25 調理員休憩室	上り框:木製　収納：中段				
	26 （ＷＣ）					
	27 調理室	ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｯﾌﾟ:SUS板　回転釜排水桝	FP600×2・ＴＰ			
	28 洗浄室	ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｯﾌﾟ:SUS板　集水桝:250□ SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(細目) 排水溝(W=150/L=900):SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(細目)(受枠共)				
	29 配膳室		ＦＰ600			
	30 配膳棚	中段・棚板:SUS板 t=0.4 巻				
	31 ＤＷ					
	32 下処理室	SUSｶｳﾝﾀｰ　集水桝:250□ SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(細目) 排水溝(W=150/L=900):SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(細目)(受枠共)	ＦＰ600			
	33 食品庫					
	34 検収室	ﾗｲﾆﾝｸﾞﾄｯﾌﾟ:SUS板　集水桝:250□ SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(細目)	ＴＰ			
	35 ゴミ置場					
	36 ＬＰＧ置場					
1	37 外用倉庫					
（倉）	38 園バス車庫	床見切:SUS-L-50×50×4	ＴＰ			

【 特 記 】

フリーフロア：乾式二重床（普通合板１類 t=12
樹脂製支持脚 ﾀﾅﾄｺ#450・防振ゴム）

床下地凡例

A：フリーフロア
B：フリーフロア + ラワン合板 t=5.5
C：コンクリート金ゴテ
D：コンクリート木ゴテ
E：ＬＧＳ下地ラワン合板 t=12 + t=5.5

壁下地凡例

A：ＬＧＳ下地　GB-F t=12.5 + GB-R-H t=9.5
B：ＬＧＳ下地　GB-R t=12.5
C：ＬＧＳ下地　GB-S t=12.5
D：コンクリート下地
E：ＬＧＳ下地　FK t=6.0

※ 柱型下地は全てＧＬ工法とする。

天井下地凡例

A：ＬＧＳ下地　GB-R t=9.5
B：ＬＧＳ下地　ＦＫ t=6.0（目透し貼）
C：ＬＧＳ下地
D：コンクリート

■消火器ケース(壁面埋込タイプ)：スガツネ ＫＦ-ＴＦ200(ＳＨ)程度
■ハンガーフック：ｕｍｂｒａ(アンブラ)フリップフック(5)(木)程度

凡 例
ＫＢ 掲示板（掲示用クロス貼）
ＷＢ ホワイトボード
ＴＰ 天井点検口(450角 目地タイプ)
ＷＰ 壁点検口（600角）
ＦＰ 床点検口（防臭タイプ）
ＰＲ ピクチャーレール(天井埋込タイプ)
ＣＲ カーテンレール

ＣＢ 木製ＳＯＰ カーテンボックス
ＢＢ スチールＳＯＰ ブラインドボックス
Ｂ 横型ブラインド羽根巾 25 75
Ｖ 縦型ブラインド羽根巾
Ｒ ロールスクリーン（遮光）
Ｃ カーテン（遮光）レール共
ＲＳ ローマンシェード

凡例

せっこうボード	GB-R	テラゾーブロック	TB	合成樹脂調合ペイント塗	SOP	合成樹脂エマルション模様塗料塗	T-EP	薄付け仕上塗材塗	
不燃積層石膏せっこうボード	GB-NC	ガラス繊維不織布スリせっこう張	GRG	クリヤーラッカー塗	LC	ウレタン樹脂ワニス塗	UC	内装セメント系	内装薄塗材C
化粧せっこうボード(トラバーチン模様)	GB-D(T)			フタル酸樹脂エナメル塗	FE	油性スチイン塗	OS	内装合成樹脂エマルション系	内装薄塗材E
化粧せっこうボード(木目模様)	GB-D(W)			塩化ビニル樹脂エナメル塗	VE	マスチック塗材塗　A種・B種・C種	マスチックルタニ	内装ゴム・樹脂系	内装薄塗材Si
シージングせっこうボード	GB-S			アクリル樹脂エナメル塗	AE				
強化せっこうボード	GB-F			2液型ポリウレタンエナメル塗	2-UE				
ロックウール化粧吸音板	DR			常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗	2-FUE				
無石綿セメント付いけい酸カルシウム板	FK			つや有り合成樹脂エマルションペイント塗	G-EP				
吸音孔あき無石綿セメント付いけい酸カルシウム板	FK-P			合成樹脂エマルションペイント塗	EP				
ポリスチレンフォーム保温板	PF			多彩模様塗料塗	MP				

記 事

三条市

STRUCTURE UNITED N.S.K
㈱ S.U 建 築 設 計
代表取締役 角 南 邦 彦
1級建築士事務所、新潟県知事登録（ホ）第2461号
新潟市中央区関新１丁目４番10号 TEL 025(265)6666㈹

設計１級建築士登録第114189号
角南 邦彦

承認		設計	担当

須頃・大島統合保育所建設　建築本体工事

図名：内部仕上表（1）

設計番号	設計年月日	縮尺
(実)14-04	14.09	NON SCALE

図面番号：A－10

凡例

躯体等の下地
- C コンクリート下地
- B コンクリート ﾌﾞﾛｯｸ下地
- S 軽量鉄骨下地
- W 木造下地
- A ＡＬＣ下地
- P ＰＣ下地
- O 押出成型 セメント板
- N ネダフォーム下地

床防水

アスファルト防水	A
アスファルト防水（冷工法）	A（冷）
シート防水	S
ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系塗膜防水	L
モルタル防水	M
ステンレス防水	ＳＴ

認定番号

＊壁材　認定番号
- ・ビニルクロス(無機質ビニルクロス)　NM-2847
- ・ＦＫ(けい酸カルシウム板)　NM-9029
- ・GB-F t=12.5(強化せっこうボード)　NM-8615
- ・GB-R-H t=9.5(普通硬質せっこうボード)　NM-9645
- ・GB-R t=12.5　NM-8619
- ・GB-S t=12.5　NM-9639
- ・GB-R t=9.5　QM-9828
- ・GB-S t=9.5　QM-9826

＊天井材　認定番号
- ・GB-D(化粧せっこうボード)　QM-9564
- ・GB-NC(不燃積層化粧せっこうボード)　NM-0441
- ・DR(ロックウール化粧吸音板)　NM-8599
- ・GB-R t=9.5　QM-9828
- ・ＦＫ(けい酸カルシウム板)　NM-9029

＊ホルムアルデヒド放散等級
- ・使用材料は、全てＦ☆☆☆☆、告示対象外の建材を使用

階	室名	告示1436号適用	床高	床暖房	不燃・準不燃認定番号 天井高／仕上厚	床 1 豆砂利洗出し t=30	2 天然木化粧複合フローリング t=12	3 タタミ（縁なし）防湿シート下地 t=50	4 長尺ビニル床シート t=2.0	5 エポキシ樹脂塗床（防滑仕上）	6 防塵塗装	7 無垢フローリング	8 無機質浸透性塗布防水	9	巾木 1 木製巾木 H=60	2 タタミ寄せ	3 雑巾摺	4 ビニル床シート立上 H=100	5 エポキシ樹脂塗床立上 H=100	6	7
1（共用ゾーン）	39 廊下１		±０		2,600		2/A								1						
	40 廊下２		±０		2,600		2/A								1						
	41 多目的ひろば		±０		2,600		2/A								1						
	42 玄関ホール		±０ −100		1FL＋2,600	1/D	2/A								1						
	43 教材庫		±０		2,600				4/B		6/C						3				
	44 階段下倉庫	4号ーハ（2）	±０ −100		直　天				4/B								3				
	45 マルチＷＣ	4号ーハ（2）	±０		2,600				4/B									4			
	46 ＷＣ	4号ーハ（2）	±０		2,600				4/B									4			
	47 脱衣室	4号ーハ（2）	±０		2,600				4/B									4			
	48 ＵＳ	4号ーハ（2）	±０			← ユニットシャワー（0808） →															
1（遊戯室）	49 遊戯室		±０		5,000		2/A								1						
	50 （収納１）	4号ーハ（2）	±０		2,600				4/B								3				
	51 （収納２）	4号ーハ（2）	±０		2,600				4/B								3				
	52 （収納３）～（＿８）	4号ーハ（2）	±０		2,600				4/B								3				
	53 （収納９）	4号ーハ（2）	±０		2,600				4/B								3				
	54 （収納１０）	4号ーハ（2）	±０		2,600				4/B								3				
	55 （収納１１）/（＿１２）	4号ーハ（2）	±０		2,600				4/B								3				
2（以上児ゾーン）	56 ３歳児保育室		±０		2,600		2/A								1						
	57 （収納１）/（収納２）	4号ーハ（2）	±０		2,600		2/A		4/E 中段床面						1		3 中段床面				
	58 ４歳児保育室		±０		2,600		2/A								1						
	59 （収納１）/（収納２）	4号ーハ（2）	±０		2,600		2/A		4/E 中段床面						1		3 中段床面				
	60 ５歳児保育室		±０		2,600		2/A								1						
	61 （収納１）/（収納２）	4号ーハ（2）	±０		2,600		2/A		4/E 中段床面						1		3 中段床面				
	62 ＷＣ		±０		2,600				4/B									4			
	63 シャワー室	4号ーハ（2）	±０		2,600				4/B									4			
	64 ＤＷ		±０		2,600																
	65 前室	4号ーハ（2）	±０		2,600				4/B									4			
2（共用ゾーン）	66 多目的室		±０		2,600		2/A								1						
	67 （収納１）/（収納２）	4号ーハ（2）	±０		2,600				4/B								3				
	68 階段		±０		2,600		2/A								1						
	69 廊下		±０		2,600		2/A								1						
	70 デン１		＋85		2FL＋2,600						7/A						3				
	71 デン２		＋85		2FL＋2,600						7/A						3				
	72 デン３		＋85		2FL＋2,600						7/A						3				
	73 デン４		＋85		2FL＋2,600						7/A						3				
2（他）	74 倉庫		±０		2,600				4/B								3				
	75 （収納１）～（＿４）	4号ーハ（2）	±０		2,600				4/B								3				
	76 （収納５）	4号ーハ（2）	±０		2,600				4/B								3				
	77 （収納６）	4号ーハ（2）	±０		2,600				4/B								3				

階	室名	腰壁 1 シナ合板（目透し貼） t=4.0	2 化粧ケイカル板 t=6.0	3 ビニルクロス	4	5	壁 1 シナ合板（目透し貼） t=4.0	2 化粧ケイカル板 t=6.0	3 エコクロス	4 SUS板	5 素地	6 コンクリート打放しの上 保護塗装	7 有孔シナ合板（目透し貼）（寒冷紗裏貼） t=5.5	8 ビニルクロス	9 EP塗	10	11	天井 1 DR（直貼） t=9.0	2 GB-D（下） t=9.5	3 EP塗	4 素地	5 ビニルクロス	6	7	8	廻縁 1 塩ビ製見切（目透し）	2	3	4
1（共用ゾーン）	39 廊下１			3/A・B					3/A・B	FL+2,025より上部				8/A・B				1/C							1			
	40 廊下２			3/A・B					3/A・B	FL+2,025より上部				8/A・B				1/C							1			
	41 多目的ひろば			3/A・B					3/A・B	FL+2,025より上部				8/A・B				1/C				5/A			1			
	42 玄関ホール			3/A・B					3/A・B	FL+2,025より上部		6/D		8/A・B				1/C							1			
	43 教材庫								3/B										2/C							1			
	44 階段下倉庫										5/B										4/D								
	45 マルチＷＣ		2/A・C											8/A・C				1/C										
	46 ＷＣ		2/A・C											8/A・C				1/C				5/A						
	47 脱衣室							2/C											2/C									
	48 ＵＳ	← ユニットシャワー（0808） →																										
1（遊戯室）	49 遊戯室												7/B	8/B				1/C				5/A				1			
	50 （収納１）								3/B										2/C							1			
	51 （収納２）								3/B										2/C							1			
	52 （収納３）～（＿８）								3/B										2/C							1			
	53 （収納９）								3/B										2/C							1			
	54 （収納１０）								3/B										2/C							1			
	55 （収納１１）/（＿１２）								3/B										2/C							1			
2（以上児ゾーン）	56 ３歳児保育室	1/A・B					1/A・B		3/A・B	FL+2,025より上部								1/C				5/A				1			
	57 （収納１）/（収納２）	1/A・B					1/A・B		3/A・B	中段内部									2/C							1			
	58 ４歳児保育室	1/A・B					1/A・B		3/A・B	FL+2,025より上部								1/C				5/A				1			
	59 （収納１）/（収納２）	1/A・B					1/A・B		3/A・B	中段内部									2/C							1			
	60 ５歳児保育室	1/A・B					1/A・B		3/A・B	FL+2,025より上部								1/C				5/A				1			
	61 （収納１）/（収納２）	1/A・B					1/A・B		3/A・B	中段内部									2/C							1			
	62 ＷＣ													8/A・C				1/C								1			
	63 シャワー室							2/A・C												3/B						1			
	64 ＤＷ										5/A・C										4/D								
	65 前室							2/A・C											2/C							1			
2（共用ゾーン）	66 多目的室	1/A・B					1/A・B		3/A・B	FL+2,025より上部								1/C				5/A				1			
	67 （収納１）/（収納２）								3/A・B										2/C							1			
	68 階段											6/D		8/A・C				1/C				5/A				1			
	69 廊下			3/A・B					3/A・B	FL+2,025より上部				8/A・B				1/C								1			
	70 デン１													8/B								5/A				1			
	71 デン２													8/B								5/A				1			
	72 デン３													8/B								5/A				1			
	73 デン４													8/B								5/A				1			
2（他）	74 倉庫								3/B										2/C							1			
	75 （収納１）～（＿４）								3/B										2/C							1			
	76 （収納５）								3/B										2/C							1			
	77 （収納６）								3/B										2/C							1			

凡例

躯体等の下地		床防水	
C	コンクリート下地	アスファルト防水	A
B	コンクリート ブロック下地	アスファルト防水（冷工法）	A（冷）
S	軽量鉄骨下地	シート防水	S
W	木造下地	ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系塗膜防水	L
A	ＡＬＣ下地	モルタル防水	M
P	ＰＣ下地	ステンレス防水	ＳＴ
O	押出成型セメント板		
N	ネダフォーム下地		

認定番号

＊壁材　認定番号

- ビニルクロス（無機質ビニルクロス）　NM-2847
- ＦＫ（けい酸カルシウム板）　NM-9029
- GB-F t=12.5（強化せっこうボード）　NM-8615
- GB-R-H t=9.5（普通硬質せっこうボード）　NM-9645
- GB-R t=12.5　NM-8619
- GB-S t=12.5　NM-9639
- GB-R t=9.5　QM-9828
- GB-S t=9.5　QM-9826

＊天井材　認定番号

- GB-D（化粧せっこうボード）　QM-9564
- GB-NC（不燃積層化粧せっこうボード）　NM-0441
- DR（ロックウール化粧吸音板）　NM-8599
- GB-R t=9.5　QM-9828
- ＦＫ（けい酸カルシウム板）　NM-9029

＊ホルムアルデヒド放散等級

・使用材料は、全てＦ☆☆☆☆、告示対象外の建材を使用

【特記】

フリーフロア：乾式二重床（普通合板１類 t=12
樹脂製支持脚 ﾀｲｺ30ｴ450・防振ゴム）

床下地凡例

A：フリーフロア
B：フリーフロア ＋ ラワン合板 t=5.5
C：コンクリート金ゴテ
D：コンクリート木ゴテ
E：ＬＧＳ下地ラワン合板 t=12 ＋ t=5.5

壁下地凡例

A：ＬＧＳ下地　GB-F t=12.5 ＋ GB-R-H t=9.5
B：ＬＧＳ下地　GB-R t=12.5
C：ＬＧＳ下地　GB-S t=12.5
D：コンクリート下地
E：ＬＧＳ下地　FK t=6.0

※ 柱型下地は全てＧＬ工法とする。

天井下地凡例

A：ＬＧＳ下地　GB-R t=9.5
B：ＬＧＳ下地　ＦＫ t=6.0（目透し貼）
C：ＬＧＳ下地
D：コンクリート

■消火器ケース（壁面埋込タイプ）：スガツネ ＫＦ-ＴＦ200（ＳＨ）程度
■ハンガーフック：ｕｍｂｒａ（アンブラ）フリップフック(5)(木)程度

凡例
ＫＢ 掲示板（掲示用クロス貼）
ＷＢ ホワイトボード
ＴＰ 天井点検口（450角 目地タイプ）
ＷＰ 壁点検口（600角）
ＦＰ 床点検口（防臭タイプ）
ＰＲ ピクチャーレール（天井埋込タイプ）
ＣＲ カーテンレール

ＣＢ 木製ＳＯＰ カーテンボックス
ＢＢ プラスチールド・ボード ＳＯＰ カーテンボックス
ＢＶ 縦型ブラインド羽根巾 25
ＲＣ ロールスクリーン（遮光） 75
ＲＳ ローマンシェード カーテン（遮光）・レール共 横型ブラインド羽根巾

記事

凡例

せっこうボード	GB-R	テラゾーブロック	TB	合成樹脂調合ペイント塗	SOP	合成樹脂エマルション模様塗料塗	T-EP	薄付け仕上塗材塗			
不燃積層化粧せっこうボード	GB-NC	ガラス繊維不織布スリせっこう張	GRG	ウレタン樹脂ワニス塗	UC	ウレタン樹脂ワニス塗	UC	内装セメント系			
化粧せっこうボード（トラバーチン模様）	GB-D（IT）			フタル酸樹脂エナメル塗	FE	遮性スティン塗	OS	内装合成樹脂エマルション系			
化粧せっこうボード（木目模様）	GB-D（W）			塩化ビニル樹脂エナメル塗	VE	マスチック塗材塗　A種・B種・C種	マスチックルネコ	内装ｹｲ酸質系			
シージングせっこうボード	GB-S			アクリル樹脂エナメル塗	AE						
強化せっこうボード	GB-F			2液型ポリウレタンエナメル塗	2-UE						
ロックウール化粧吸音板	DR			常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗	2-FUE						
無石膏セメント打ち吸カルシウム板	FK			つや有り合成樹脂エマルションペイント塗	G-EP						
硬質粒状含無石膏セメント打ち吸カルシウム板	FK-P			合成樹脂エマルションペイント塗	EP						
ポリステンフォーム保温板	PF			多彩模様塗料塗	MP						

三条市

STRUCTURE UNITED N.S.K
㈱ S.U 建築設計
代表取締役　角南邦彦
1級建築士事務所、新潟県知事登録（ホ）第2461号
新潟市中央区関新１丁目４番10号　TEL 025(265)6666㈹
設計１級建築士登録第114189号　角南　邦彦

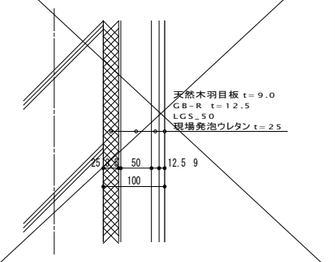
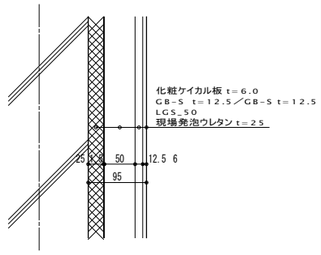
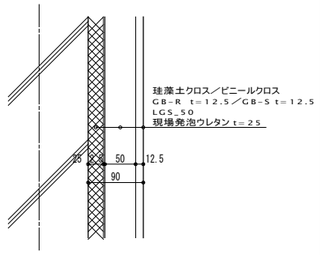
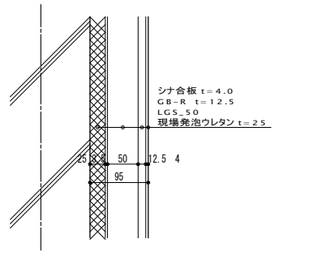
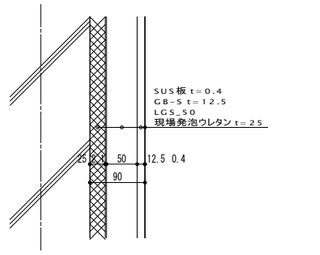
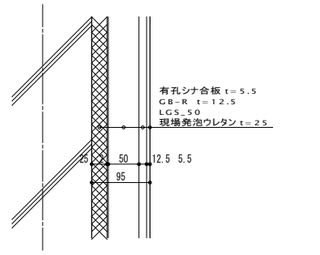
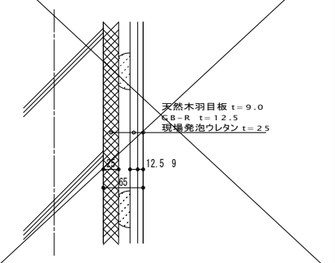
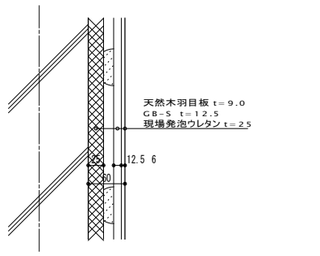
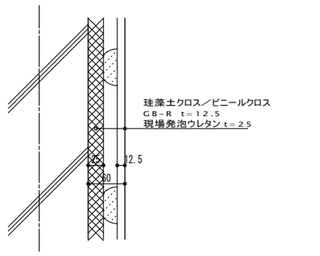
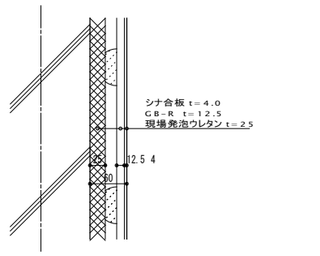
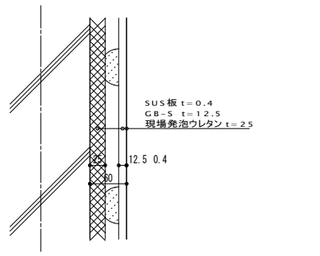
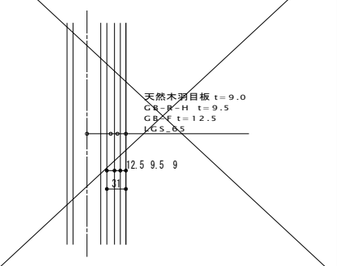
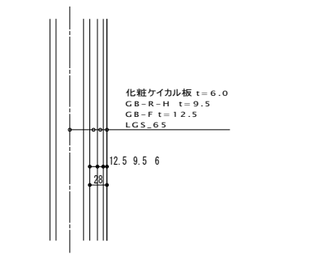
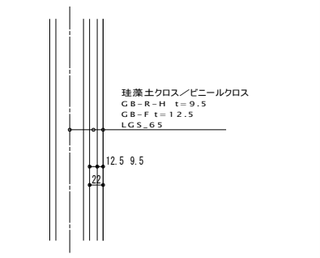
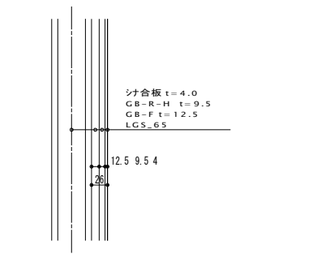
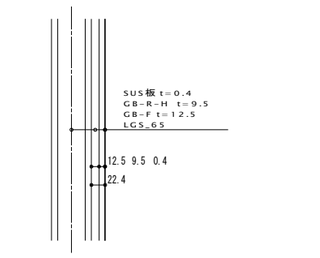
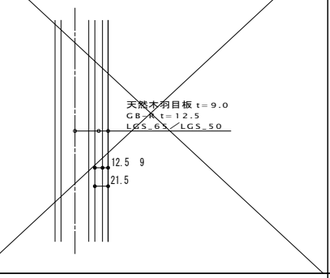
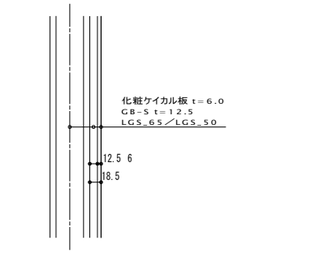
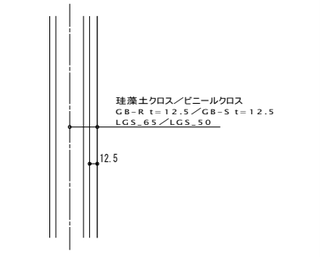
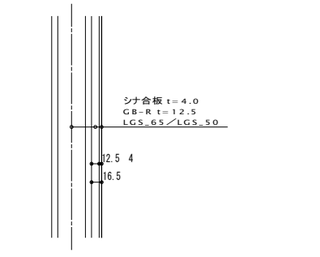
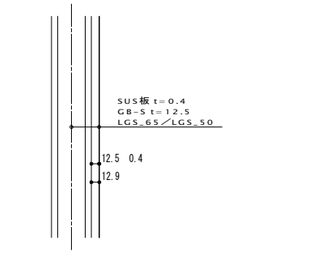
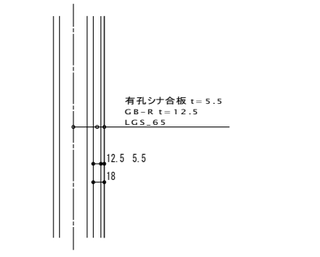
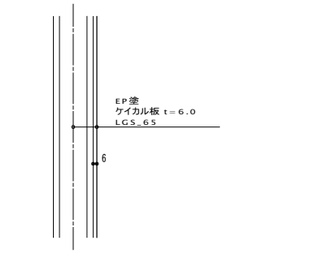
承認		設計	担当

須頃・大島統合保育所建設　建築本体工事

図名：内部仕上表（2）

設計番号	設計年月日	縮尺
(実)14-04	14.09	NON SCALE

図面番号：A−11

壁：（ＲＣ＋）ＬＧＳ＿天然木羽目板	壁：（ＲＣ＋）ＬＧＳ＿化粧ケイカル板	壁：（ＲＣ＋）ＬＧＳ＿珪藻土クロス／ビニールクロス	壁：（ＲＣ＋）ＬＧＳ＿シナ合板	壁：（ＲＣ＋）ＬＧＳ＿ＳＵＳ板	壁：（ＲＣ＋）ＬＧＳ＿有孔シナ合板	＊＊：＊＊＊＿＊＊＊＊
						
柱型：ＲＣ(ＧＬ工法)＿天然木羽目板	柱型：ＲＣ(ＧＬ工法)＿化粧ケイカル板	柱型：ＲＣ(ＧＬ工法)＿珪藻土クロス／ビニールクロス	柱型：ＲＣ(ＧＬ工法)＿シナ合板	柱型：ＲＣ(ＧＬ工法)＿ＳＵＳ板	＊＊：＊＊＊＿＊＊＊＊	＊＊：＊＊＊＿＊＊＊＊
						
壁：ＬＧＳ＿天然木羽目板	壁：ＬＧＳ＿化粧ケイカル板	壁：ＬＧＳ＿珪藻土クロス／ビニールクロス	壁：ＬＧＳ＿シナ合板	壁：ＬＧＳ＿ＳＵＳ板	＊＊：＊＊＊＿＊＊＊＊	＊＊：＊＊＊＿＊＊＊＊
						
壁：ＬＧＳ＿天然木羽目板	壁：ＬＧＳ＿化粧ケイカル板	壁：ＬＧＳ＿珪藻土クロス／ビニールクロス	壁：ＬＧＳ＿シナ合板	壁：ＬＧＳ＿ＳＵＳ板	壁：ＬＧＳ＿有孔シナ合板	壁：ＬＧＳ＿ケイカル板　ＥＰ塗
						
＊＊：＊＊＊＿＊＊＊＊	＊＊：＊＊＊＿＊＊＊＊	＊＊：＊＊＊＿＊＊＊＊	＊＊：＊＊＊＿＊＊＊＊	＊＊：＊＊＊＿＊＊＊＊	＊＊：＊＊＊＿＊＊＊＊	＊＊：＊＊＊＿＊＊＊＊

記　事

三条市

STRUCTURE UNITED N.S.K
㈱ S.U 建 築 設 計
代表取締役　角 南 邦 彦
1級建築士事務所、新潟県知事登録（ホ）第2461号
新潟市中央区関新１丁目４番10号　TEL 025(265)6666代

設計１級建築士登録第114189号
角南　邦彦

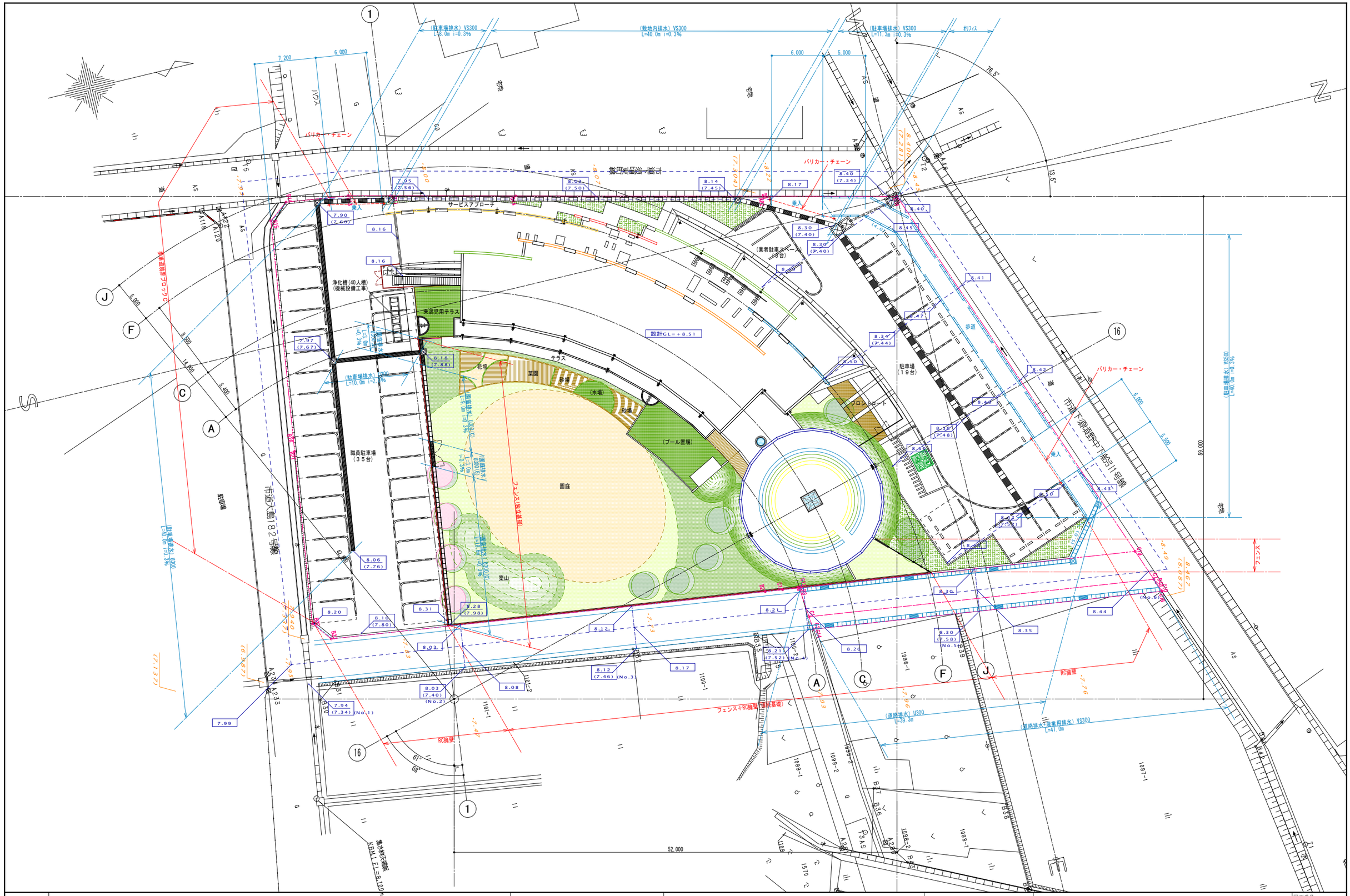
承認		設計	担当

須頃・大島統合保育所建設　建築本体工事

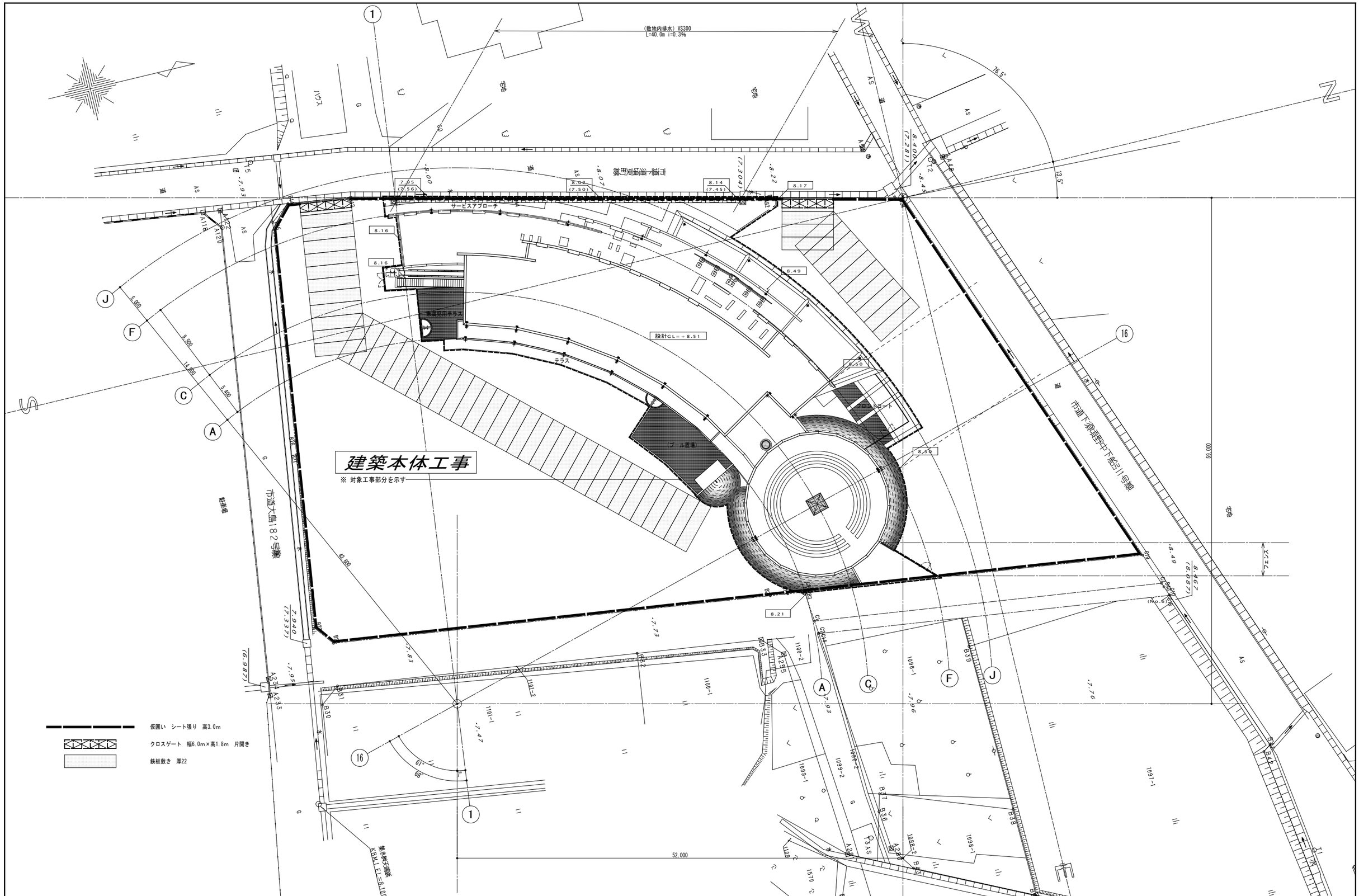
図名：壁仕上リスト（内部）

設計番号	設計年月日	縮尺
(実)14-04	14.09	（Ａ１）Ｓ＝1：5 （Ａ３）Ｓ＝1:10

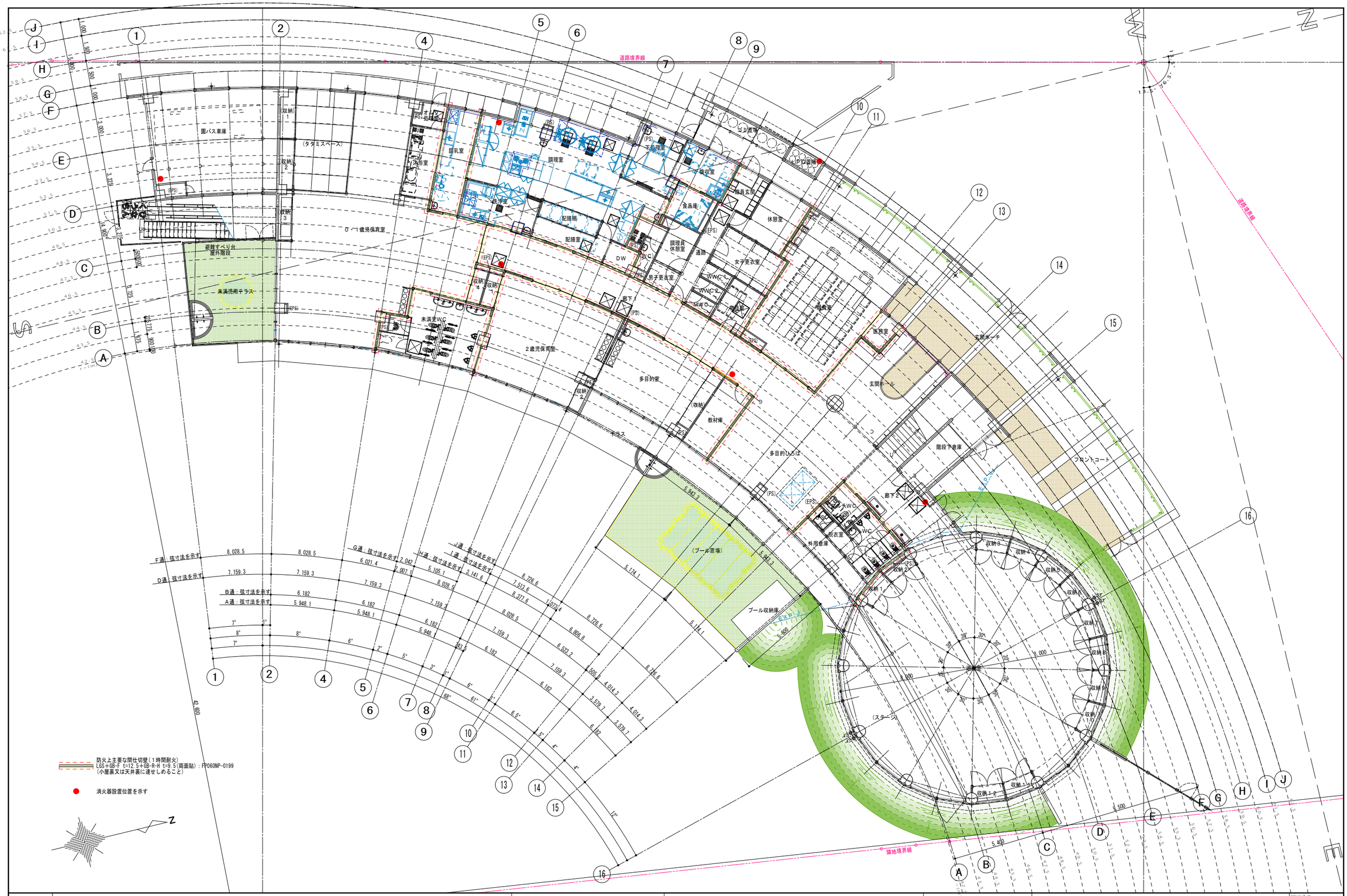
図面番号：Ａ－１２



記事		三条市	STRUCTURE UNITED N.S.K (株) S.U 建築設計 代表取締役 角南邦彦 1級建築士事務所、新潟県知事登録（ホ）第2461号 新潟市中央区関新1丁目4番10号 TEL 025(265)6666代	設計1級建築士登録第114189号 角南 邦彦	須頃・大島統合保育所建設 建築本体工事		図面番号 A－13
				承認 / 設計 / 担当	図名 全体配置図		
					設計番号 (実)14-04	設計年月日 14.09	縮尺 (A1) S＝1:200 (A3) S＝1:400



記事		三条市	STRUCTURE UNITED N.S.K 株式会社 S.U 建築設計 代表取締役 角南邦彦 1級建築士事務所、新潟県知事登録（ホ）第2461号 新潟市中央区関新1丁目4番10号 TEL 025(265)6666代	設計1級建築士登録第114189号 角南 邦彦	須頃・大島統合保育所建設　建築本体工事	図面番号
				承認 / 設計 / 担当	図名：仮設計画および対象工事範囲図_（建築本体工事）	A－14
					設計番号：(実)14-04　設計年月日：14.09　縮尺：（A1）S＝1:200 （A3）S＝1:400	



記事

三条市

STRUCTURE UNITED N.S.K
㈱ S.U 建築設計
代表取締役 角南邦彦
1級建築士事務所、新潟県知事登録（ホ）第2461号
新潟市中央区関新1丁目4番10号 TEL 025(265)6666代

設計1級建築士登録第114189号
角南 邦彦

承認		設計	担当

須頃・大島統合保育所建設 建築本体工事

図名：1階平面図

設計番号	設計年月日	縮尺	図面番号
(実)14-04	14.09	(A1) S=1:100 (A3) S=1:200	A－15

空調室外機基礎：700×300×300H
※ 以下設備工事
（機器寸法：940×320×1430H(H鋼架台別)
（機器重量：200kg+100kg(防雪フード込)
（H鋼架台：31.1kg/m×5m＝156kg

空調室外機基礎：700×300×300H
※ 以下設備工事
（機器寸法：940×320×990H(H鋼架台別)
（機器重量：100kg(防雪フード込)
（H鋼架台：31.1kg/m×3m＝93kg

給気ファン基礎：700×300×300H
※ 以下設備工事
（機器寸法：930×380×700H(H鋼架台別)
（機器重量：90kg
（H鋼架台：31.1kg/m×3m＝93kg

排気ファン基礎：700×300×300H
※ 以下設備工事
（機器寸法：930×380×700H(H鋼架台別)
（機器重量：90kg
（H鋼架台：31.1kg/m×3m＝93kg

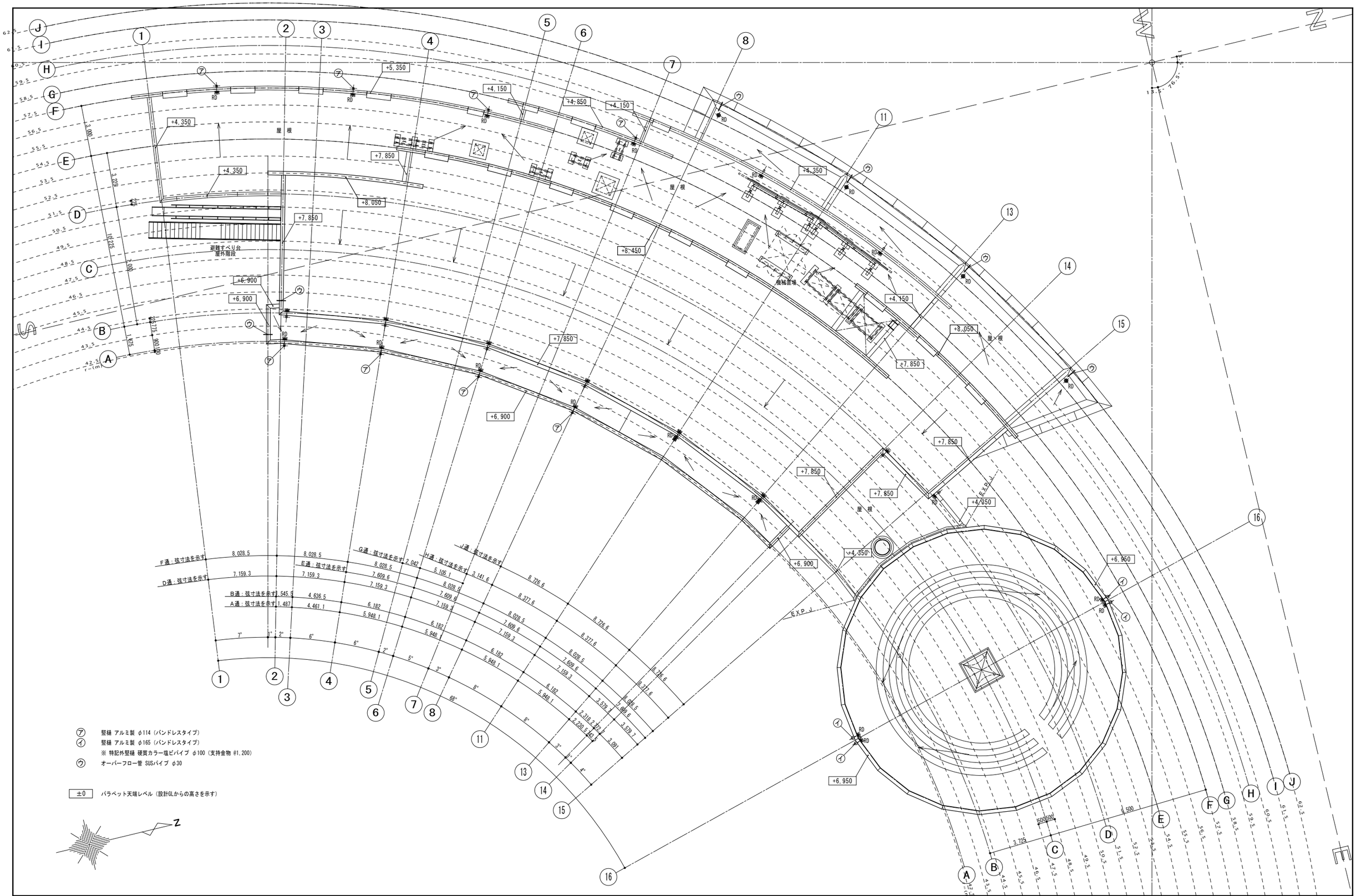
キュービクル基礎：2,000×300×500H
※ 以下設備工事
（機器寸法：1,800×1,800×2,350H
（機器重量：2,300kg

空調室外機基礎：1,300×300×300H
※ 以下設備工事
（機器寸法：1,660×880×2,700H(防雪ネット・防振架台・H鋼架台別)
（機器重量：700kg×3
（防振架台：40kg×3
（H鋼架台：31.1kg/m×16m＝500kg

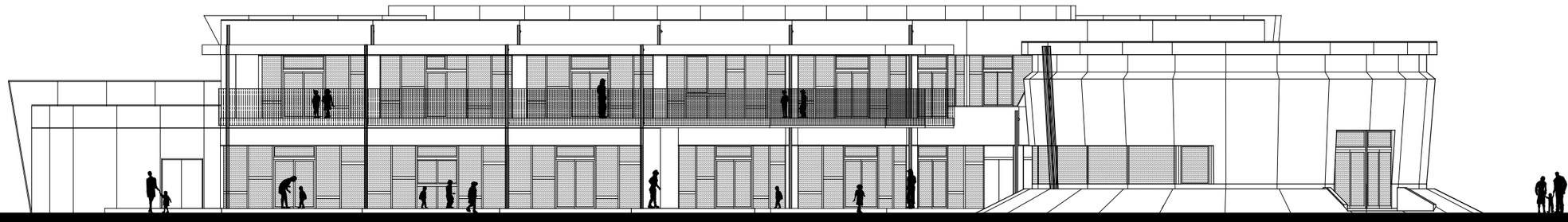
防火上主要な間仕切壁（1時間耐火）
LGS+GB-F t=12.5+GB-R-H t=9.5（両面貼）：FP060NP-0199
（小屋裏又は天井裏に達せしめること）

消火器設置位置を示す

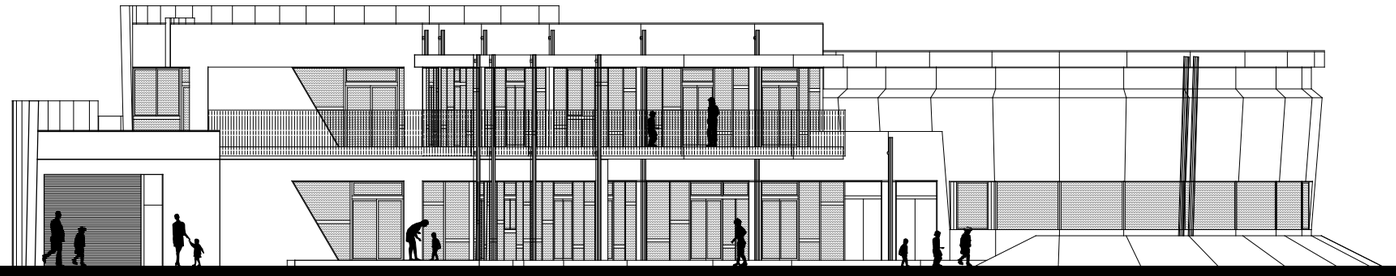
記事		三条市	STRUCTURE UNITED N.S.K ㈱S.U建築設計 代表取締役 角南邦彦 1級建築士事務所、新潟県知事登録（ホ）第2461号 新潟市中央区関新1丁目4番10号 TEL 025(265)6666代	設計1級建築士登録第114189号 角南 邦彦	須頃・大島統合保育所建設 建築本体工事	図面番号	
				承認 / 設計 / 担当	図名：2階平面図		A－16
					設計番号：(実)14-04 / 設計年月日：14.09 / 縮尺：（A1）S＝1:100 （A3）S＝1:200		



記事		三条市	STRUCTURE UNITED N.S.K 株式会社 S.U 建築設計 代表取締役 角南邦彦 1級建築士事務所、新潟県知事登録（ホ）第2461号 新潟市中央区関新1丁目4番10号 TEL 025(265)6666代	設計1級建築士登録第114189号 角南 邦彦	須頃・大島統合保育所建設 建築本体工事	図面番号 A－17
				承認 / 設計 / 担当	図名 屋根伏図	
					設計番号 (実)14-04 / 設計年月日 14.09 / 縮尺 (A1) S=1:100 (A3) S=1:200	



東立面計画



南立面計画

■ 主要外部仕上

屋　根　：　ウレタン塗膜防水

外　壁　：　防水形複層塗材E

建　具　：　アルミ製建具(複層ガラス)

記　事		三条市	STRUCTURE UNITED N.S.K ㈱ S.U 建 築 設 計 代表取締役　角 南 邦 彦 1級建築士事務所、新潟県知事登録（ホ）第2461号 新潟市中央区関新１丁目４番10号　TEL 025(265)6666㈹	設計１級建築士登録第114189号 角南　邦彦	承認	設計	担当	須頃・大島統合保育所建設　建築本体工事 図名：立 面 図（1） 設計番号：(実)14-04　設計年月日：14.09　縮尺：（A１）S＝1:100 （A３）S＝1:200	図面番号 A－１８